

昭和六年樹立

朝鮮畑作改良増殖計畫

朝鮮總督府農林局

7  
21  
2

計畫

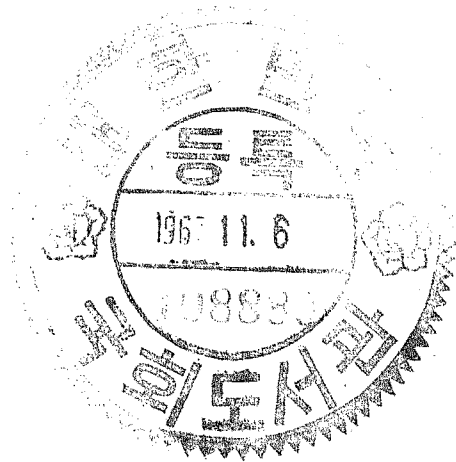
1
7
2/7
2

二 烟作改良增殖計畫實施要綱

三 烟作改良增殖計畫實施成績報告樣式

四 參考統計表

一 畑作改良増殖計畫



## 目次

- 一、畑作改良増殖實施の重要なる所以
- 二、畑作改良増殖施設の大綱
- 三、施設の内容
  - (一) 優良品種の育成並普及
  - (二) 指導團の設置
  - (三) 専任職員設置
- 四、畑作改良増殖實施に伴ふ所要經費
- 五、畑作改良増殖實施の效果

## 畑作改良増殖計畫

### 一、畑作改良増殖實施の重要な所以

#### (一) 政策上急施の要あること

朝鮮に於ける畑作物たる麥類、豆類、粟及其の他の雜穀類は全鮮殆く栽培せられ畑面積二百八十三萬町歩に對し其の作付延面積は三百七十餘萬町歩に達し番畑總面積の約八割五分を占む從て朝鮮總人口の八割に達する農家は殆ど畑作に従事し且中小農其他大多數の民衆は此等米以外の畑作生産物を主要食糧に供しつゝあるも耕種適切ならざる爲其の生産は未だ需要を充たすに至らず年々其の不足は之を輸入に俟つの實況なり

依つて此等畑作の改良増殖を期するは直接多數民衆の食糧を充實し生活を安定せしめ農村經濟の向上に資すべきところ多大なるは言を待たず、而して地方農村經濟の進展は惹て近時の社會問題たる漫然内地渡航者の防止又は歸還鮮人の安定に貢獻するところ亦鮮少なからざるべし

即ち本計畫の實施は唯に農業政策上急施の要あるのみならず社會政策上將又統治上極めて重要なこと云ふべし

(二) 貿易の改善並工業の振興に效果あること

朝鮮に於ける粟、麥類、豆類、其の他雜穀類の輸移入高は毎年平均三百餘萬石價格四千三百餘萬圓の多額に達し現狀の儘推移せば人口増加に伴ひ將來益々増加の趨勢にあり

依つて速に之が對策たる本計畫を實施するに於ては短期間に輸移入を防遏し更に轉じて品質優良の定評ある朝鮮産大豆並小麥の輸移出を増加せしめ以て貿易の改善を期し得べし、尙朝鮮内に於て此等穀類の加工に依る製粉業麵子製造業其の他の工業の振興を促し産業の開發に資するところ鮮少ならざるべし

(三) 經費小額にして效果適確且迅速なること

畑作の改良増殖は米作の如く土地改良の經費を要せず、旱水害に對し亦安全なるのみならず少額の生産費に依り克く其の增收を上ぐるを得るは既往の實績に徴して明かなり、尙畑作は水田作に於けるが如く小作地多からず、其の多くは自作なる爲改良増殖の効果を的確に收め得るの利あり、又小作の場合に於ても定租廣く行なはれ又二毛作の小作料は免除せらるゝを通例となすを以て實際耕作に従事する農家の畑作に對する努力の報酬は米作に比し一層大なるものあり、従つて之が改良増殖に對する施設の效果は適確且迅速なり

## 一、畑作改良増殖施設の大綱

- (一) 畑作物の種類は當分の間主要食糧作物たる麥、大豆及粟の三種とす
- (二) 優良品種の育成並普及
  - (イ) 總督府農事試験場に於て麥、大豆及粟に對し各優良品種の基礎的育成を爲すこと
  - (ロ) 各道農事試験場に於て各優良品種の應用的育成増殖を爲すこと
  - (ハ) 優良品種の育成並普及に要する經費に對し道費に補助金を交付すること
  - (ニ) 優良品種の育成並普及に要する専任職員を本府農事試験場に設置する外道費に補助金を交付し道(農事試験場)に設置せしむること
- (三) 指導圃の設置
  - (イ) 麥、大豆及粟の主要栽培地たる二百郡、島に對し一ヶ面一ヶ所の割にて指導圃を設置す、右指導圃は三ヶ年繼續指導し以て附近農家に對し集約栽培の普及を期したる後に他に之を移動し同様の方法に依り十二ヶ年間に二百郡島全部の改良増殖を完成すること
  - (ロ) 指導圃に對しては改良犁代、特別耕作手當及指導員手當等の補助金を交付すること
  - (ハ) 地方費に補助金を交付し畑作物改良増殖専任職員を二百郡島に配置すること



### 三、施設の内容

(一) 優良品種の育成並普及

(イ) 優良品種の基礎的育成

農事試験場をして新に麥、大豆及粟に對する品種改良の徹底的研究調査を行はしめ優良品種の育成を期せしむること

(ロ) 優良品種の應用的育成増殖

各道農事試験場をして従來の施設を擴充し本府農事試験場と協力して新に麥、大豆及粟の地方的優良品種の育成並暫定的優良品種の増殖を行はしめ生産種子は道費を以て適當なる計畫の下に産業團體又は篤農家に配付せしめ以て優良品種の普及促進に資せしむること

今作物別原種圃の豫定面積左の如し

作物	設置反別	備考
大麥及裸麥	一町五反	道別作物別設置反別の豫定困難なるを以て實行に當り本表は多少の移動を生ずべし
小麥	一町	
大豆	一町五反	
粟	一町	
計	五町	

右原種圃に對しては昭和六年以降同十七年に至る十二ケ年間毎年反當二十七圓五町步分一、三五〇圓の國庫補助を交付す

原種圃一反步當補助金算出の基礎次の如し

借地料	一〇、〇〇〇 <small>圓</small>
肥料代	三、〇〇〇
人夫賃	一、二〇〇
精選、包裝、運賃其他	二、〇〇〇
合計	二七、〇〇〇

(二) 指導圃の設置

一般農家に改良増殖の範を實地に示すと共に四隣に増收法の實際を周知宣傳する爲畑作物主要栽培地方二百郡島二、二八九ヶ面に對し一ヶ面當一ヶ所の割にて指導圃を設置し昭和六年以降十ヶ年間之を助成することとし毎年二、二八九ヶ所の指導圃に對し集約栽培の實地指導を行ひ尙必要なる設置費、特別耕作費並指導員設置費に國庫より適當の補助金を交付せんとす、而して一指導圃は設置後四ヶ年目より之を他に移動し同様なる指導と助成とを繰返すものとす

(1) 指導圃設置要綱

- (イ) 毎年新設指導圃數は毎年助成指導圃數の三分の一とす
- (ロ) 指導圃一ヶ所の面積は二町歩とす
- (ハ) 指導圃に於ける栽培作物は麥、大豆及粟に限る、而して地方の事情に應じ同年度に於て可成各作物を平等に作付せしむ
- (ニ) 指導圃を設置したる地方には畑作改良耕作組合を組織せしむ
- (ホ) 右耕作組合長には部落の中心人物を推舉し郡技術員と連絡をとり指導監督に當ると共に組合員に對し指導圃と同様なる改良耕種の實行を督勵せしむ
- (ヘ) 指導圃に對する助成は設置初年より三ヶ年繼續して之を行ひ其の後は専ら耕作組合を督勵し其の機能に依り自發的に改良耕作法の實行を期せしむること
- (ト) 指導圃一ヶ所に對し國庫より左の通補助す

設置初年度	一〇〇圓
同第二年度	五〇
同第三年度	三〇

(チ) 右補助額内譯左の如し

(2)

指導圃設置費補助額年度割表

年次	昭和六年	昭和七年	昭和八年	昭和九年	昭和十年	昭和十一年	昭和十二年	昭和十三年	昭和十四年	昭和十五年	昭和十六年	昭和十七年	計
設置初年度指導圃補助	2,300	2,300	2,300	2,300	2,300	2,300	2,300	2,300	2,300	2,300	2,300	2,300	27,600
設置二年度指導圃補助	—	2,650	2,650	2,650	2,650	2,650	2,650	2,650	2,650	2,650	2,650	2,650	27,600
設置三年度指導圃補助	—	—	2,650	2,650	2,650	2,650	2,650	2,650	2,650	2,650	2,650	2,650	27,600
合計	2,300	4,950	4,950	4,950	4,950	4,950	4,950	4,950	4,950	4,950	4,950	4,950	82,800

深耕犁代 特別耕作手當 標木代其他雜費 指導員費 計	設置初年度	同第二年度	同第三年度
(一挺)	150	—	—
(反當二圓五〇錢)	50	20	—
(反當一圓)	—	—	—
計	100	20	—

(三) 専任職員設置

(1) 畑作改良増殖獎勵専任職員設置

道費に補助金を交付し郡在勤産業技手を畑作物栽培主要地帯たる二百郡島に對し各郡一人宛設置せしめ指導圃の指導監督をなすと共に一般農家に對し畑作改良の實地指導を爲さしむ  
右技術員一人當設置費補助額左の如し

産業 技手	一人當補助額	同	
	一、〇〇〇 <sup>圓</sup>	上 俸給	内 旅費其の他 譯
		六〇〇 <sup>圓</sup>	四〇〇 <sup>圓</sup>

(2) 畑作物優良品種育成及普及の指導監督職員設置

(イ) 本場農事試験場に技師一人、技手二人、雇員二人を増置し朝鮮に最適する優良品種の選出育成、耕種法及病害蟲等に關する試験研究に當らしむ

(ロ) 道費に補助金を交付し各道農事試験場に産業技手一人宛を設置し優良品種の育成並普及用原種圃の經營に當らしむ

右技術員一人當設置費補助額左の如し

産業技手	一人當補助額	俸	同上	内	旅費其他
	一、五〇〇 <sub>圓</sub>	給	一、〇〇〇 <sub>圓</sub>	五〇〇 <sub>圓</sub>	

(3) 國費に依る専任職員設置年次表

畑作物優良品種育成専任職員	在勤廳種別	年次別新設人員數計		
		昭和六年	同七年	一累計
本府農事試驗場	技師	1		1
技手	技手	1	1	2
職員	職員	1	1	2

(4) 補助費に依る専任職員設置年次表

(イ) 畑作物優良品種育成並増殖専任職員

道農事試驗場	在勤廳種別	年次別新設人員數計		
		昭和六年	同七年	一累計
産業技手	産業技手	6	7	13

(ロ) 畑作物改良増殖専任職員

郡	在勤廳種別	年次別新設人員數			果計
		昭和四年	昭和十一年	計	
産業技手	産業技手	35	15	165	200

既設 (昭和四年) 毎壇自昭和十一年

(5) 國費に依る専任職員設置費年度割表

年 度	本 府 農 事 試 験 場		同 上 所 要 經 費
	技 師	技 手 雇 員	
昭 和 六 年	1人	1人	7,029円
同 七 年	1人	2人	14,240円
自 同 十 七 年 毎 年	1人	2人	15,901円
計	3人	5人	180,279円

(6) 補助費に依る専任職員設置費補助額年度割表

年 度	道 農 事 試 験 場 在 勤 産 業 技 手		郡 在 勤 産 業 技 手		合 計	
	人 員	補 助 額	人 員	補 助 額		
昭 和 六 年	6人	9,000円	6人	6,500円	71人	74,000円
同 七 年	1人	19,500円	9人	9,500円	10人	114,500円
同 八 年	1人	19,500円	12人	13,500円	13人	144,500円
同 九 年	1人	19,500円	15人	15,500円	16人	174,500円
同 十 年	1人	19,500円	18人	18,000円	19人	204,500円
同 十 一 年	1人	19,500円	20人	20,000円	21人	219,500円
自 同 十 七 年 毎 年	1人	19,500円	20人	20,000円	21人	219,500円
計	13人	133,500円	110人	110,000円	123人	1,248,500円

## 四、畑作改良増殖實施に伴ふ所要經費

(一) 費目別所要經費

	年	額	總額	備考
1 本府農事試驗場		一五、九〇一	一八〇、二七九	事業費を含む
2 補助費		三五八、一九〇	三、六三八、一〇〇	
イ、優良品種育成及普及費補助		一、三五〇	一六、二〇〇	
ロ、指導費補助		一三七、三四〇	一、三七三、四〇〇	
ハ、技術員補助費		二一九、五〇〇	二、二四八、五〇〇	
合計		三七四、〇九一	三八一八、三七九	

(二) 年度割所要經費

年次	年	度	本府農事試驗場	補助費	合計
1	昭和	六	七〇、二九九	一五、六五〇	一五八、六七九
2	同	七	一四、二四〇	二三、〇〇〇	二四四、五四〇
3	同	八	一五、九〇一	二八三、一九〇	二九九、〇九一
4	同	九	一五、九〇一	三二、一九〇	三三九、〇九一



(三)

補助費年度割内譯表

年次	年	度	優良品種育成及 普及費補助額	指導 補助費	技術員設置 補助額	合 計
1	昭	和	一三五〇〇	七六三〇〇	七四〇〇〇	一五一、六五〇
2	同	六	一三五〇〇	一四四五〇	一四、五〇〇	三三〇、三〇〇
3	同	七	一三五〇〇	一三七、三四〇	一四、五〇〇	二八三、一九〇
4	同	八	一三五〇〇	一三七、三四〇	一七、四、五〇〇	三三三、一九〇
5	同	九	一三五〇〇	一三七、三四〇	二〇、四、五〇〇	三四三、一九〇
6	同	十	一三五〇〇	一三七、三四〇	二二、九、五〇〇	三五八、一九〇
7	同	十	一三五〇〇	一三七、三四〇	二二、九、五〇〇	三五八、一九〇
8	同	十	一三五〇〇	一三七、三四〇	二二、九、五〇〇	三五八、一九〇
9	同	一	一三五〇〇	一三七、三四〇	二二、九、五〇〇	三五八、一九〇
10	同	一	一三五〇〇	一三七、三四〇	二二、九、五〇〇	三五八、一九〇
11	同	一	一三五〇〇	一三七、三四〇	二二、九、五〇〇	三五八、一九〇
12	同	一	一三五〇〇	一三七、三四〇	二二、九、五〇〇	三五八、一九〇
13	同	一	一三五〇〇	一三七、三四〇	二二、九、五〇〇	三五八、一九〇
合計			一八〇、二七九	三六三、一〇〇	二四三、七四〇	三六八、三七九

合計	昭	和	一五九〇一	三四三、一九〇	三五九、〇九一
5	同	十	一五九〇一	三五八、一九〇	三七四、〇九一
6	同	十	一五九〇一	三五八、一九〇	三七四、〇九一
7	同	十	一五九〇一	三五八、一九〇	三七四、〇九一
8	同	十	一五九〇一	三五八、一九〇	三七四、〇九一
9	同	十	一五九〇一	三五八、一九〇	三七四、〇九一
10	同	十	一五九〇一	三五八、一九〇	三七四、〇九一
11	同	十	一五九〇一	三五八、一九〇	三七四、〇九一
12	同	十	一五九〇一	三五八、一九〇	三七四、〇九一
13	同	十	一五九〇一	三五八、一九〇	三七四、〇九一
合計			一八〇、二七九	三六三、一〇〇	三六八、三七九

合計	12	11	10	9	8	7
	同	同	同	同	同	同
	十七年	十六年	十五年	十四年	十三年	十二年
	一、三二〇、〇〇〇	一、三三〇、〇〇〇	一、三五〇、〇〇〇	一、三五〇、〇〇〇	一、三五〇、〇〇〇	一、三五〇、〇〇〇
	一、三七七、四〇〇	一、三七八、四〇〇	一、三七七、四〇〇	一、三七七、四〇〇	一、三七七、四〇〇	一、三七七、四〇〇
	二、二四八、五〇〇	二、二四五、〇〇〇	二、二九五、〇〇〇	二、二九五、〇〇〇	二、二九五、〇〇〇	二、二九五、〇〇〇
	三、六五八、一〇〇	三、六五八、一〇〇	三、六五八、一〇〇	三、六五八、一〇〇	三、六五八、一〇〇	三、六五八、一〇〇

### 五、畑作改良増殖實施の效果

本計畫を實行するに於ては局部的には各作物共に十割以上の増收を期し得べきも之を全鮮的に達觀せば大麥は現在の平均反當收量八斗二升九合の約五割増一石二斗五升に、小麥は同五斗二升七合の約五割増八斗に、裸麥は同七斗の四割増一石に、大豆は同五斗四升二合の約二割増六斗五升到、粟は同六斗二升七合の約六割増一石に達せしむるは敢て難事にあらず

而して之等各作物の昭和十七年に於ける作付反別を豫想するに、粟に於ては現在(昭和四年)と増減なきものとし、大麥及裸麥は現在の一割を、小麥は二割を、大豆は五分を夫々増加するものとし、昭和十七年に於ける總生産額を推定し、現在に對する増加を見るに、大麥四百七十六萬石、小麥百五十

四萬石、裸麥二十五萬石、大豆百一十一萬石、粟二百九十五萬石、合計千六十一萬石となり此の價額實に約一億千五百萬圓の巨額に達し、本計畫に投じたる十二ヶ年間の總經費三百八十二萬圓は僅に此の一ヶ年の增收價額に對し、三分三厘に過ぎざるを知る、斯くて本計畫の遂行は朝鮮に於ける食糧を充實し輸入を防遏すると共に富力を増進し社會問題を緩和し惹て統治上貢獻するところ實に甚大なるものありと謂ふべし

附 表

(一) 畑作改良増殖計畫完成後に於ける增收豫測表

作物種類	現		在		計畫完成後(昭和十七年)		計畫完成後に於ける增收量		同上見込額	
	作付面積	收穫高	平均反當收穫量	作付面積	收穫高	反當收穫量	單價	額		
大麥	1,000,000町	700,000石	0.70	1,000,000町	1,200,000石	1.20	200,000町	1,000,000,000圓		
小麥	1,000,000町	1,000,000石	1.00	1,000,000町	1,200,000石	1.20	200,000町	1,000,000,000圓		
裸麥	1,000,000町	1,000,000石	1.00	1,000,000町	1,200,000石	1.20	200,000町	1,000,000,000圓		
大豆	1,000,000町	1,000,000石	1.00	1,000,000町	1,200,000石	1.20	200,000町	1,000,000,000圓		
計	4,000,000町	4,000,000石	1.00	4,000,000町	4,800,000石	1.20	800,000町	4,000,000,000圓		

備考

- 一 現在欄平均反當收量は最近五箇年中豊凶二箇年を除きたる三箇年の平均なり
- 二 計畫完成後の反當收量は粟は現在の約六割、大麥及小麥は各約五割、裸麥は四割、大豆は二割を各增收するものと見做せり
- 三 作付面積千町歩以下收穫高千石以下は切捨とす

(二) 畑作物の内地及朝鮮に於ける平均反當收量

(1) 朝鮮

作物種類	大正十年	昭和元年	昭和二年	昭和三年	昭和四年	平均	備考
大麥	〇.九四四 <sup>石</sup>	〇.八四八 <sup>石</sup>	〇.八一四 <sup>石</sup>	〇.七七八 <sup>石</sup>	〇.八二六 <sup>石</sup>	〇.八二九 <sup>石</sup>	大正十四年豊 昭和三年凶 として除き三ヶ 年平均とす
小麥	〇.六〇三	〇.五八一	〇.五二二	〇.四八八	〇.四八四	〇.五二七	大正十四年豊 昭和四年凶 同
裸麥	〇.七七四	〇.六八七	〇.六八五	〇.六八七	〇.七二六	〇.七〇〇	大正十四年豊 昭和二年凶 同
大豆	〇.五七四	〇.五五〇	〇.五九八	〇.四七六	〇.五〇三	〇.五四二	昭和三年凶 同
粟	〇.六〇三	〇.六〇五	〇.六二九	〇.六四六	〇.六六三	〇.六二七	昭和三年豊 大正十四年凶 同

(2) 内地

作物種類	大正十年	大正十一年	昭和元年	昭和二年	昭和三年	平均	備考
大麥	石 一,七五七	石 一九三三	石 一九一五	石 一,七七九	石 一,八八四	石 一,八五九	大正十四年豊同十三年凶(と)して除き三ヶ年平均とす
小麥	一,一三三	一,三〇四	一,二六一	一,二七九	一,三〇四	一,二八一	同 右
裸麥	一,〇五五	一,四一五	一,三六六	一,三七八	一,三九五	一,三八〇	同 右
大豆	〇,八〇〇	〇,九〇九	〇,七六七	〇,八五四	〇,七九八	〇,八一七	大正十四年豊同昭和元年凶(と)同
粟	一,二五二	一,三一九	一,二五二	一,二五六	一,二五三	一,二五三	大正十四年豊同昭和二年凶(と)同

(3) 内鮮平均反當收量比較對照

作物種類	朝鮮	内地	内地の差	朝鮮の内地に對する比
大麥	石 〇,八二九	石 一,八五九	石 一,〇三〇	四,四六
小麥	〇,五二七	一,二八一	〇,七五四	四,一一
裸麥	〇,七〇〇	一,三八〇	〇,六八〇	五,〇七
大豆	〇,五四二	〇,八一七	〇,二七五	六,六三
粟	〇,六二七	一,二五三	〇,六二五	五,〇〇

(三) 畑作改良増殖計畫に基く指導團、技術員等の施設を爲すべき郡島數道別表

道名	總郡島數	施設を爲すべき郡島數	同上郡島名
京畿	二〇	一七	(高陽、江華、始興の三郡を除く)全道
忠清北	一〇	九	(鎭川郡を除く)全道
忠清南	一四	一〇	(符川、青陽、燕岐、保寧の四郡を除く)全道
全北	一四	一〇	(鎭安、長水、扶安、沃溝の四郡を除く)全道
全南	二二	二二	(康津郡を除く)全道
慶北	二二	二二	(鬱陵島を除く)全道
慶南	一九	一八	(梁山郡を除く)全道
黃海	一七	一七	全道
平南	一四	一四	全道
平北	一九	一九	全道
江原	二二	一七	(高城、襄陽、原州、横城の四郡を除く)全道
咸南	一六	一五	(長津郡を除く)全道
咸北	一一	一一	全道
合計	二一〇	二〇〇	

(四) 昭和四年度穀物消費額調

生産額 輸移出額 輸移入額 差引消費額 生産に對する 消費割合	米				豆		粟		其の他の雜穀		物計
	石	石	石	石	石	石	石	石	石	石	
	一三、五二七	九、三七一	五、〇三三	五、二四〇	三、四〇〇	三、四〇〇	三、四〇〇	三、四〇〇	三、四〇〇	三、四〇〇	三、四〇〇
	五、六二八	五、六二八	一、四三三	一、四三三	一、四三三	一、四三三	一、四三三	一、四三三	一、四三三	一、四三三	一、四三三
	九、九〇	五、九〇	四、九〇	四、九〇	一、四七二	一、四七二	一、四七二	一、四七二	一、四七二	一、四七二	一、四七二
	八、五五	九、六五	四、三九	四、三九	一、四七二	一、四七二	一、四七二	一、四七二	一、四七二	一、四七二	一、四七二
	六三・五%	一〇八・八%	八〇・四%	一〇〇・〇%	一〇〇・〇%	一〇〇・〇%	一〇〇・〇%	一〇〇・〇%	一〇〇・〇%	一〇〇・〇%	一〇〇・〇%

備考

- 一 米の生産額は昭和三年度、輸移出入額は自昭和三年十一月至昭和四年十月の産米年度により計算す
- 二 其他の生産は昭和四年度輸移出入額は昭和四年一月以降十二月迄の曆年度により計算す
- 三 麥類の中には小麥粉の輸移出入額を加算す

(五) 最近五ヶ年間外米、粟、麥、雜穀及豆類の輸移入高値價格調

種別	年	年度					平均
		大正十四年	昭和元年	昭和二年	昭和三年	昭和四年	
外米	米	八五、六四〇	八四、九〇〇	八八、五九〇	五八、五五〇	六三、三三〇	七〇、〇〇〇
		三、八四〇	一九、五五〇	一九、三〇〇	九、七四〇	一四、一〇〇	一六、二〇〇
大麥	麥	一三、〇七九	六、四七六	一八、七五六	九、〇七九	五五、〇六六	一、〇〇〇
		一七、一三三	一、〇三三	三、六二二	一、三九二	七、六八二	一、一〇〇
小麥	麥	三三、七四四	三、六二二	三六、八七六	五〇、三三三	四四、八八四	一、〇〇〇
		六、七四四	七、三三三	六、六八四	八、八八四	七、三三三	一、〇〇〇





二 畑作改良増殖計畫實施要綱

# 畑作改良増殖計畫實施要綱

一、本計畫に基き改良増殖を圖るべき作物の種類は麥類

(大麥、小麥、裸麥、二毛作麥類を含む)、大豆、粟こす

二、本計畫の實施年限は昭和六年度以降十二ケ年間こす

三、本計畫實施の目標は次の通こす

## (一) 目標反當收量

作物名	現在反當收量	豫定增收歩合	完成後に於ける 目標反當收量
大麥	〇、八二九 <small>石</small>	五割以上	一、二五〇 <small>石以上</small>
小麥	〇、五二七	五割以上	〇、八〇〇
裸麥	〇、七〇〇	四割以上	一、〇〇〇
大豆	〇、五四二	二割以上	〇、六五〇
粟	〇、六二七	六割以上	一、〇〇〇

(二) 目標作付反別

作物名	現在作付反別	豫定増加歩合	完成後に於ける 目標作付反別
大 麥	八七三、〇〇〇 <sub>町</sub>	一割以上	九六〇、〇〇〇 <sub>町</sub>
小 麥	三五六、〇〇〇	二割以上	四二七、〇〇〇
裸 麥	六三、〇〇〇	一割以上	六九、〇〇〇
大 豆	七九三、〇〇〇	五割以上	八三二、〇〇〇
粟	七九一、〇〇〇	増減なし	七九一、〇〇〇

右目標作付反別の道別割當は別表第一の通とす

四、本計畫施設の細目は次の如し

(一) 優良品種の育成

(イ) 本府農事試験場に専任職員を増置し設備を充實して新に優良品種の基礎的育成を行ふこと

(ロ) 道農事試験場をして専任職員の増置竝設備を擴充せしめ農事試験場と協力して新に地方的優良

品種の選出育成を行はしむること

(二) 優良品種の普及

(イ) 各道は既に優良と認められたる品種並近き將來に本府農事試験場及道農事試験場に於て選出育成すべき品種を以て左の如く普及を計ること

(1) 大麥は京畿、忠北、忠南、全北、全南、慶北、慶南、江原、咸南、咸北道に於て各道共本計畫完成年次たる昭和十七年に於ける作付反別(現在の約一割増)に對し約四割の新規普及をなすこと

(2) 小麥は京畿、忠北、全南、慶北、慶南、黄海、平南、江原道に於て各道共昭和十七年に於ける作付面積(現在の約二割増)に對し約四割五分の新規普及を爲すこと

(3) 裸麥は全北、全南、慶北、慶南道に於て各道共昭和十七年に於ける作付反別(現在の約一割増)に對し約六割の新規普及をなすこと

(4) 大豆は各道共昭和十七年に於ける作付反別(現在の約五分増)に對し約三割五分の新規普及をなすこと

(5) 粟は京畿、全南、慶北、黄海、平南、平北、江原、咸南、咸北道に於て各道共昭和十七年に於ける作付反別(現在と増減なし)に對し約九割の新規普及をなすこと

(ロ) 各道は右に要する適當なる施設を講ずると共に最上級の原種圃を道農事試験場に設置すること、各道に於て毎年(十二ヶ年間)設置する各作物別原種圃面積並之に依り昭和十七年迄新規普及

豫定面積は別表第二の通とす

(ハ) 右原種圃に對し其の經費に充用せしむる爲國庫より反當二七圓の補助金を交付す、其の反當補助額内譯左の如し

(1) 借地料	一〇圓
(2) 肥料代	三圓
(3) 人夫賃	一二圓
(4) 精選包裝 運賃其他	二圓
計	二七圓

(三) 指導圃の設置

(イ) 畑作物主要栽培郡島に對し一般農家に改良増殖の範を實地に示すと共に四隣に其の實績を周知宣傳し以て郡島全般の増收を期せしむる爲畑作改良指導圃を設置すること

(ロ) 昭和六年度に新設(毎年同數)すべき指導圃は別表第三に示せる郡島全部に對し配分すること、尙一郡島當設置箇所數は特別の事情なき限り京畿、忠北、忠南、全北、全南、慶北、慶南の七道に於ては三ヶ所宛、平北、江原の二道に於ては四ヶ所宛、平南、咸北の二道に於ては五ヶ所宛、黄海、咸南の二道に於ては五乃至六ヶ所宛とすること

(ハ) 毎年新設する指導圃に付三ヶ年間之を助成指導し其の趣旨を徹底せしむること、然して毎年助成指導する圃數は昭和八年以降は毎年新設圃數の三倍となる

(ニ) 指導圃一ヶ所の面積は之を二町歩とすること

(ホ) 指導圃は本計畫完了迄の間に郡島内の各地方を一巡する様豫め年次別に設置地方を豫定し置き之に基き實施すること

(ヘ) 指導圃に於て最初作付せしむべき作物別の反別は輪作其の他の事情に依り生ずる將來の作物別反別の變動を考慮し慎重に之を決定し置くこと

(ト) 指導圃は之を個人に耕作せしむる場合は一人當耕作反別を一作物に付一反歩以上二反歩以内を、共同耕作せしむる場合は十五名を標準とすること

(チ) 指導圃設置に要する經費を國庫より一ヶ所に對し左の通補助す

(1) 設置初年度 一〇〇圓

(2) 同 第二年度 五〇圓

(3) 同 第三年度 三〇圓

右補助額内譯左の如し

深耕犁代 特 耕作手 標木代及 其の他 雜費 指導員 數 計	設置初年度	同 第二年度	同 第三年度
	(一挺) (反當三五〇)	一五〇	一〇〇
(反當一圓)	五〇	二〇	二〇
	五	一	一
	三〇	三〇	三〇
	一〇〇	五〇	三〇

(四) 畑作改良組合の設置

(イ) 指導圃を設置する部落には必ず畑作改良組合を組織せしめ其の組合長には部落の中心人物を推  
舉し之をして指導圃の指導員たらしむること

(ロ) 右組合に於ては肥料、農具等の共同購入、耕種法の改善、生産品の共同販賣等の事業を行はし  
むること

(五) 専任職員設置

(イ) 各道に於ては農事試験場に産業技手一人宛を設置し畑作物の優良品種の選出育成、耕種其の他  
に關する試験調査及前掲優良品種普及用原種圃の經營に専ら從事せしむること

(ロ) 畑作物主要栽培郡島に對し各郡島一人宛の産業技手を設置し前提指導圃の指導監督を爲すと共

に一般農家に對し畑作改良の實地指導に當らしむること

右設置を要する郡島名は別表第四の通とす

(ハ) 右専任職員の道別年次配置補助人員數は其の年に本府に於て之を定む

(ニ) 右技術員設置に要する經費を國庫より一人當左の通補助す

(1) 道農事試験場在勤産業技手 一、五〇〇圓

(2) 郡在勤産業技手 一、〇〇〇圓

別 表

(一) 計畫完成後に於ける豫定作付反別の道別表

	大 麥		小 麥		裸 麥		大 豆		粟
	現 在	完 成 後	現 在	完 成 後	現 在	完 成 後	現 在	完 成 後	
京 畿	八、六〇〇町	九、四〇〇町	二四、六〇〇町	二九、六〇〇町	一、〇〇〇町	一、〇〇〇町	八六、六〇〇町	八六、八〇〇町	三、〇〇〇町
忠 北	三、七〇〇町	七、〇〇〇町	一七、七〇〇町	二〇、六〇〇町	一、〇〇〇町	一、〇〇〇町	三三、六〇〇町	三三、五〇〇町	一六、〇〇〇町
忠 南	六、三〇〇町	六、一〇〇町	一八、六〇〇町	一六、六〇〇町	三、一〇〇町	三、四〇〇町	四七、六〇〇町	四七、六〇〇町	二、一〇〇町
全 北	四、〇〇〇町	五、六〇〇町	二二、三〇〇町	二五、五〇〇町	一〇、〇〇〇町	一、二〇〇町	三三、〇〇〇町	三三、〇〇〇町	一、三〇〇町
全 南	一三、〇〇〇町	一三、七〇〇町	一八、五〇〇町	二〇、四〇〇町	一六、〇〇〇町	一〇、一〇〇町	四七、〇〇〇町	四七、〇〇〇町	三六、〇〇〇町





備考	合 計		咸 北	咸 南	江 原	平 北	平 南	黄 海	慶 南	慶 北	全 南	全 北	忠 南	忠 北
	黄海、平南、平北の三道を除く各道の昭和十七年に対する割付面積の三分の二をなすこと	11,000,000	0,000	1,800,000	1,500,000	1,400,000	0,000	0,000	1,800,000	5,000,000	7,000,000	5,800,000	3,000,000	2,500,000
忠南、咸北、全北の三道を除く各道の昭和十七年に対する割付面積の三分の二をなすこと	0,000	0,000	0,000	0,000	0,000	0,000	0,000	0,000	0,000	0,000	0,000	0,000	0,000	0,000
全北、全南、慶北の三道を除く各道の昭和十七年に対する割付面積の三分の二をなすこと	0,000	0,000	0,000	0,000	0,000	0,000	0,000	0,000	0,000	0,000	0,000	0,000	0,000	0,000
各道共同の昭和十七年に対する割付面積の三分の二をなすこと	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000
忠北、忠南、全北の三道を除く各道の昭和十七年に対する割付面積の三分の二をなすこと	1,000,000	0,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000
	0,000	0,000	0,000	0,000	0,000	0,000	0,000	0,000	0,000	0,000	0,000	0,000	0,000	0,000

(三) 指導圃を設置すべき郡島及一郡島當毎年新設圃數道別表

京畿	忠北	忠南	全北	全南	慶北	慶南	黄海	平南	平北	江原	咸南	咸北	合計	指導圃を設 置すべき郡 島數		毎年新設指導圃數	道當	同上郡島名	備考
														一郡島當	箇所				
二〇	一〇	一四	二四	三三	三三	一九	二七	一四	一九	二二	二六	一一	三〇	二	一七	三	五二	(高陽、江華、始興の三郡を除く)各郡	
																	二七	(鎭川郡を除く)各郡	
																	三〇	(舒川、青陽、燕岐、保寧の四郡を除く)各郡	
																	三〇	(鎭安、長水、扶安、沃溝の四郡を除く)各郡	
																	六三	(康津郡を除く)各郡	
																	六九	(繼陵島を除く)各郡	
																	五四	(鎭山郡を除く)各郡	
																	九〇	各郡	
																	七〇	各郡	
																	七六	各郡	
																	六八	(高城、襄陽、原州、横城の四郡を除く)各郡	
																	八〇	(長津郡を除く)各郡	
																	五五	各郡	十郡には五箇所宛、五郡には六箇所宛とす
																	七三	各郡	

(四) 郡在勤産業技手を設置すべき郡島及人員數の道別表

合 計	咸 北	咸 南	江 原	平 北	平 南	黄 海	慶 南	慶 北	全 南	全 北	忠 南	忠 北	京 畿
230	11	16	22	19	14	17	19	23	23	14	14	10	20
100	11	15	17	19	14	17	18	23	22	10	10	9	17
	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
100	11	15	17	19	14	17	18	23	22	10	10	9	17
前表と同じ以上同断													
同 上 郡 島 名													

總 郡 島 數

産 業 技 術 手 続 設 置 郡 島 數

昭 和 十 一 年 産 業 技 術 手 続 設 置 一 郡 島 當 道 當

# 三 畑作改良増殖計畫實施成績報告樣式

目次

一、畑作物優良品種普及事業成績報告

- (1) 原種圃設置成績表 (報告期翌年五月末日)
- (2) 採種田設置成績表 (同)
- (3) 普及成績表 (同)

二、畑作改良指導圃設置成績報告

- (1) 夏作々付狀況表 (報告期 七月末日)
- (2) 冬作々付狀況表 (同 十二月末日)
- (3) 收量成績表 (同 麥類 九月末日  
粟、大豆 十二月末日)
- (4) 經營狀況表 (同 十二月末日)

三、畑作改良組合設置報告

- (同 翌年三月末日)

# 畑作改良増殖計畫實施成績報告様式

様式一

一、畑作物優良品種普及事業成績報告 (報告期 翌年五月末日)

(1) 原種圃設置成績表

(作物名) 大麥(小麥、裸麥、粟、大豆)

設置場所	品種	設置面積		同上生産種子量		同上處分内課		備考
		計畫	實施	計畫	實施	何	何	
		反畝差	反畝差	減(△)	増(△)	第一、二次採種用	増等種子量	
計				合	合	合	合	

注意

- 1 備考欄ニハ作物ノ概要ヲ記入スルコト
- 2 報告年ハ收穫年度ノ翌年トス第二表同斷

(2) 採種田設置成績表

(作物名) 大麥(小麥、裸麥、粟、大豆)  
一 善及方法ノ概要





注意

- 1 本表ニハ普及計畫ニ依ル成績ノミヲ掲記スルコト
- 2 粟ニ付テハ當分品種別内課面積ノ記入ヲ要セズ
- 3 複生方法ニ依ル場合ニハ種子交換農家戸數及普及面積ハ第二次採種田生産種子ノ交換戸數並ニ第二次採種田生産種子ニ依リ作付タル面積ヲ各折弧シテ内書スルコト
- 4 備考欄ニハ計畫ニ對シ實施ノ増減理由並ニ善後措置ノ概要ヲ記入スルコト
- 5 報告年ハ作付年度ノ翌年トス

様式二

二、畑作改良指導圃設置成績報告

(1) 夏作々付状況表 (報告期 七月末日)

郡名	設置年次	夏作々付指			面積	積上	作物別								
		導圃箇所數	面積	積上			主作物	付作物	物	副作物					
	年						粟	大豆	春播大麥	春播小麥	春播裸麥	計	何	何	何
	年														
	年														
小計															
計															

注意

- 1 本報告ハ助成期間中ニ於ケルモノニ限り報告スルコト以下同斷



注意

1 麥類ハ作付反別欄以下秋播、春播ニ區分シ記入スルコト  
 2 副作物トシテ作付セルモノノ中棉及綠肥(種類別)ニ限り本表ニ準ジ調査ノ上棉ハ十二月末日綠肥ハ九月末日限り報告スルコト

3 反當收量ノ最高最低ハ指導圃別ノ平均反當收量ノ中最高、最低ヲ記入スルコト  
 4 備考欄ニハ反當收量ノ最高タリシ指導圃ノ設置場所ヲ記入スルコト

(4) 經營狀況表

(報告期 十二月末日)

計	小計	年	年	年	簡所 簡所	町反	面積 積上	耕作者一箇所		共同個人耕作 別指導圃數	共同個人耕作 耕作者數	共同個人耕作 耕作者數	營農別耕作數 自作 自作兼 小作	備考	
								總數	當耕作數						
								人	人						
								簡所	簡所						
								人	人						

注意

1 一箇所當耕作者數ハ何人乃至何人ト記入スルコト  
 2 備考欄ニハ指導圃ノ利用狀況竝ニ附近農家ニ及ボシタル影響ノ概要ヲ記入スルコト

三、畑作改良組合設置報告 (昭和 年新設) (報告期 翌年三月末日)

計	郡名	組合數	組合員數		組合員ノ耕作反別			組合ノ事業
			指簿開キ耕サレモノ	同上耕作セサルモノ	計	一組合當組合員數	番	
			自作 計	自作兼小作 計	町反 町反 町反	町反 町反 町反	町反 町反 町反	四 三 三 一 ..... .....

注意

- 1 毎年新設シタル組合ニ付報告スルコト
- 2 組合員數、組合員ノ耕作反別ハ郡ノ合計ヲ記入スルコト
- 3 一組合當組合員數ハ何人乃至何人ト記入スルコト
- 4 組合員數ハ自作、自作兼小作及小作ニ、組合員ノ耕作反別ハ自作ト小作トニ區分スルコト

(附) 畑作改良組合成績報告

本報告ハ畑作改良組合(又ハ稷)ノ既設ノモノニ對シ其ノ成績ヲ隔年又ハ三年ニ一回徵スルコトトシ調査スベキ組合ノ範圍、調査事項ノ詳細並ニ様式ハ其ノ都度提示スベキニ付道ニ於テハ豫メ左記事項ヲ毎年十二月末現在ニテ調査シ置クコト

一 生産ノ改良増殖ニ關スル事項

品種ノ改良普及、耕種法改良、乾燥調製ノ改善、病害蟲驅除豫防等主ナル生産改良増殖ノ實績

- 二 生産ニ要スル物料ノ共同購入ニ關スル事項  
種子、肥料、農具、其他生産ニ要スル物料ノ共同購入ノ實績
- 三 生産物ノ共同販賣ニ關スル事項  
小麥、大豆等ノ共同販賣ノ成績
- 四 組合員ノ共同設備ニ關スル事項
- 五 組合員ノ貯金(穀)獎勵ニ關スル事項
- 六 其ノ他成績ノ顯著ナル事項

# 四 參 考 統 計 表

## 目次

- (一) 耕地面積に對する麥類、大豆及粟の作付反別の割合表
- (二) 大麥作付反別及收穫高表
- (三) 小麥作付反別及收穫高表
- (四) 裸麥作付反別及收穫高表
- (五) 大豆作付反別及收穫高表
- (六) 粟作付反別及收穫高表
- (七) 大麥優良品種普及成績表
- (八) 小麥優良品種普及成績表
- (九) 大豆優良品種普及成績表
- (一〇) 大麥輸移出入額表
- (二) 小麥(小麥粉を含む)輸移出入額表
  - (附) (1) 小麥(粒麥)輸移出入額表
  - (2) 小麥粉輸移出入額表
- (三) 大豆輸移出入額表
- (三) 粟輸移入額表
- (四) 鮮内に於ける麥類、大豆及粟の消費狀況表

(一) 耕地面積に對する麥類、大豆及粟の作付反別の割合表

年次	耕地面積			作付反別			耕地面積對作付反別の割合
	田(畝)	畑(田)	計	麥類	粟	大豆	
大正八年	一、五五九、四九四 <sup>町</sup>	一、八三九、九一〇 <sup>町</sup>	三、三九八、四〇四 <sup>町</sup>	一、〇三三、七三三 <sup>町</sup>	一、五九八、五五五 <sup>町</sup>	一、七六六、一〇六 <sup>町</sup>	六三・三%
同 九年	一、五四七、八四二	一、八二九、六三〇	三、三七七、四七二	一、〇三三、四九七	一、五九〇、〇〇〇	一、七六六、一〇六	六三・三%
同 一〇年	一、五四九、七三三	一、八三九、九一〇	三、三八八、六四三	一、〇三三、七三三	一、五九八、五五五	一、七六六、一〇六	六三・三%
同 一一年	一、五五一、五二二	一、八三三、〇七三	三、三八四、五九五	一、〇三三、二六四	一、五九八、五五五	一、七六六、一〇六	六三・三%
同 一二年	一、五九七、五九六	一、八三三、〇七三	三、四三〇、六六九	一、〇三三、二六四	一、五九八、五五五	一、七六六、一〇六	六三・三%
同 一三年	一、五七七、五九六	一、八三三、〇七三	三、四一〇、六六九	一、〇三三、二六四	一、五九八、五五五	一、七六六、一〇六	六三・三%
同 一四年	一、五七五、一八五	一、八三三、〇七三	三、四〇八、二五八	一、〇三三、二六四	一、五九八、五五五	一、七六六、一〇六	六三・三%
同 一五年	一、五九六、七三三	一、八三三、〇七三	三、四二九、八〇六	一、〇三三、二六四	一、五九八、五五五	一、七六六、一〇六	六三・三%
昭和二年	一、六〇三、〇九六	一、八三三、〇七三	三、四三六、一六九	一、〇三三、二六四	一、五九八、五五五	一、七六六、一〇六	六三・三%
同 三年	一、六〇四、七三三	一、八三三、〇七三	三、四三七、八〇六	一、〇三三、二六四	一、五九八、五五五	一、七六六、一〇六	六三・三%
同 四年	一、六〇五、四六三	一、八三三、〇七三	三、四三八、五三六	一、〇三三、二六四	一、五九八、五五五	一、七六六、一〇六	六三・三%
同 五年	一、六〇三、七三三	一、八三三、〇七三	三、四三六、八〇六	一、〇三三、二六四	一、五九八、五五五	一、七六六、一〇六	六三・三%





(二) 大麥作付反別及收穫高表

年次	作付		計別	收穫		計高	反歩		平均
	田(畝)	畑(町)		田(畝)	畑(町)		田(畝)	畑(町)	
大正元年	22,190.3	5,210.9	27,401.2	93,330.7	4,942.5	5,875.9	0.991	0.991	0.991
同二年	22,190.3	5,210.9	27,401.2	1,390.5	5,447.8	6,777.3	1.099	0.999	1.011
同三年	22,190.3	5,210.9	27,401.2	1,390.5	4,851.0	6,241.5	1.058	0.963	0.986
同四年	22,190.3	5,210.9	27,401.2	1,400.9	5,384.5	6,785.4	1.058	0.998	0.997
同五年	22,190.3	5,210.9	27,401.2	1,380.4	5,339.8	6,719.2	1.000	0.980	0.984
同六年	22,190.3	5,210.9	27,401.2	1,400.9	5,500.0	6,901.9	1.088	0.988	0.994
同七年	22,190.3	5,210.9	27,401.2	1,400.9	6,167.9	7,568.8	1.073	0.985	0.979
同八年	22,190.3	5,210.9	27,401.2	1,400.9	5,797.6	7,198.5	0.972	0.981	0.976
同九年	22,190.3	5,210.9	27,401.2	1,400.9	5,944.8	7,345.7	0.935	0.986	0.949
同十年	22,190.3	5,210.9	27,401.2	1,400.9	6,077.9	7,478.8	0.989	0.933	0.943
同十一年	22,190.3	5,210.9	27,401.2	1,375.8	5,443.9	6,819.7	0.967	0.888	0.925
同十二年	22,190.3	5,210.9	27,401.2	1,330.4	4,896.5	6,226.9	0.709	0.750	0.729
同十三年	22,190.3	5,210.9	27,401.2	1,400.9	5,676.6	7,077.5	0.998	0.878	0.933
同十四年	22,190.3	5,210.9	27,401.2	1,400.9	6,170.7	7,571.6	0.961	0.989	0.949
同十五年	22,190.3	5,210.9	27,401.2	1,400.9	5,447.8	6,848.7	0.966	0.983	0.949
昭和二年	22,190.3	5,210.9	27,401.2	1,400.9	5,330.3	6,731.2	0.985	0.986	0.986

別方地年五和昭	較	
京畿道	昭利三年	一八六、五九九、四
忠清北道	同四年	二〇五、八九九、五
忠清南道	同五年	三〇〇、八五二、二
全羅北道	同五年	三〇〇、八五二、二
全羅南道	同五年	三〇〇、八五二、二
慶尙北道	同五年	三〇〇、八五二、二
慶尙南道	同五年	三〇〇、八五二、二
黃海道	同五年	三〇〇、八五二、二
平安南道	同五年	三〇〇、八五二、二
平安北道	同五年	三〇〇、八五二、二
江原道	同五年	三〇〇、八五二、二
咸鏡南道	同五年	三〇〇、八五二、二
咸鏡北道	同五年	三〇〇、八五二、二
計	同五年	三〇〇、八五二、二

(三) 小麥作付反別及收穫高表

年次	作付		反別		收穫		高	
	田(番)	知(町)	田(番)	知(町)	田(番)	知(町)	田(番)	知(町)
大正元年	三、〇四七、八	二四、三五四、四	三、〇四七、八	二四、三五四、四	一、四三三、六	一、四三三、六	一、〇五七、〇	一、〇五七、〇
二年	六、〇四六、七	二六、六四四、〇	六、〇四六、七	二六、六四四、〇	一、〇四二、二	一、〇四二、二	一、〇六九、六	一、〇六九、六
三年	六、四四三、六	二六、四四三、四	二九七、八八〇、〇	二九七、八八〇、〇	一、〇七〇、三	一、〇七〇、三	一、〇六九、六	一、〇六九、六
四年	元、九六〇、四	二七、七、八五二、六	三〇七、八八〇、〇	三〇七、八八〇、〇	一、四九八、六四七	一、四九八、六四七	一、〇六九、六	一、〇六九、六
五年	三、〇七九、五	二六、一、九一、三	三二五、八七〇、七	三二五、八七〇、七	一、〇六三、三	一、〇六三、三	一、〇七〇、三	一、〇七〇、三
六年	三、四四三、〇	三〇、〇〇〇、八	三三三、四四三、八	三三三、四四三、八	一、〇〇〇、九七	一、〇〇〇、九七	一、〇七〇、三	一、〇七〇、三
七年	三、六七五、八	三三、七〇四、三	三四、七〇四、三	三四、七〇四、三	一、七三、七六	一、七三、七六	一、〇七〇、三	一、〇七〇、三
八年	三、一四四、三	三二、七〇六、九	三四、八八〇、三	三四、八八〇、三	一、四三三、六	一、四三三、六	一、〇六三、三	一、〇六三、三
九年	三、六〇三、一	三三、七〇四、一	三五、三三九、三	三五、三三九、三	一、九三、九一	一、九三、九一	一、〇六三、三	一、〇六三、三
一〇年	三、四八八、四	三三、九一、六	三五、三三九、〇	三五、三三九、〇	一、九三、九一	一、九三、九一	一、〇六三、三	一、〇六三、三
同一年	三、一〇〇、五	三六、〇四八、〇	三五、一七九、五	三五、一七九、五	一、八五、六八	一、八五、六八	一、〇六三、三	一、〇六三、三
同二年	三、四四三、四	三三、八三三、六	三五、三三九、〇	三五、三三九、〇	一、四九三、九〇	一、四九三、九〇	一、〇六三、三	一、〇六三、三
同三年	三、五五〇、六	三三、三三四、六	三〇、八九五、二	三〇、八九五、二	一、九三、〇〇	一、九三、〇〇	一、〇六三、三	一、〇六三、三
同四年	三、九三三、六	三三、九四四、八	三二、九三三、四	三二、九三三、四	一、九三、〇〇	一、九三、〇〇	一、〇六三、三	一、〇六三、三
同五年	三、四三六、三	三三、九六六、七	三五、四四三、七	三五、四四三、七	一、八九二、三三	一、八九二、三三	一、〇六三、三	一、〇六三、三

昭 和 五 年		地 方 別		較	
昭 和 五 年	昭 和 二 年	昭 和 三 年	昭 和 四 年	昭 和 五 年	昭 和 六 年
東 畿 道	二七二	二四, 五〇, 二	二四, 三七, 四	一三二	九九, 六六
忠 清 北 道	九四九, 九	一五, 九二, 七	一六, 九四, 六	四, 一七, 五	八〇, 六八
忠 清 南 道	三, 四一, 九	八, 六二, 五	二, 三三, 四	二〇, 七五, 六	八三, 七五, 九
全 羅 北 道	四, 九六, 〇	四, 五三, 五	九, 七七, 五	二六, 四七, 七	三, 六九
全 羅 南 道	七, 六五, 三	九, 五三, 一	一七, 九八, 四	四九, 八五, 七	一七, 一〇, 九
慶 尙 北 道	六, 〇九, 二	四, 〇六, 九	四, 〇九, 七	三, 〇六, 一	二二, 〇四, 一
慶 尙 南 道	五, 九四, 八	九, 七三, 〇	一五, 七三, 八	五, 五四, 五	九, 一七, 八
黃 海 道	—	一三, 七三, 〇, 七	一三, 七三, 〇, 七	—	七, 八〇, 三, 七
平 安 南 道	—	三九, 二〇, 八	三九, 二〇, 八	—	三, 六, 七, 九
平 安 北 道	—	二六, 〇, 五	二六, 〇, 五	—	一, 二, 五, 〇
江 原 道	五, 三	三, 六五, 一	三, 七三, 三	三七五	一四, 九, 六, 一
咸 鏡 南 道	—	五, 五三, 三	五, 五三, 三	—	一, 九, 〇, 九, 九
咸 鏡 北 道	—	一六, 九, 六	一六, 九, 六	—	九, 三, 九
計	二九, 一四, 五	三六, 九三, 二	三六, 〇七, 七	一六, 八三	一, 六三, 二, 八
昭 和 二 年	三四, 九八, 七	三二, 三三, 九	三六, 〇六, 六	三三, 二八, 五	一, 六三, 九, 三
昭 和 三 年	三三, 六六, 二	三二, 五五, 二	三六, 四九, 四	二〇, 九, 一, 六	一, 五七, 一, 三〇
昭 和 四 年	三三, 七四, 三	三三, 九三, 六	三六, 六三, 九	一九, 九〇, 八	一, 五三, 〇, 〇, 八
昭 和 五 年	二九, 一四, 五	三六, 九三, 二	三六, 〇七, 七	一六, 七, 八, 三	一, 六三, 二, 八
昭 和 六 年	—	—	—	—	—

(四) 裸麥作付反別及收穫高表

年次	作付		反別		收穫		高		一反步收穫高	
	田(畝)	畑(町)	田(畝)	畑(町)	田(畝)	畑(町)	田(畝)	畑(町)	田(畝)	畑(町)
大正元年	一〇,八四三	三〇,五五三	四五,三九九	四四,三三二	六六,〇〇〇	三三,三三三	三三,三三三	〇,七四三	〇,六四三	〇,六三三
二年	一三,七六三	三〇,六〇七	四七,三三二	四八,六八九	九〇,八〇九	三五,七九九	三四,八三三	〇,七四四	〇,七四四	〇,七三六
三年	一三,七二〇	三〇,九八〇	四八,六八九	四八,六八九	八八,一九五	二二,〇七三	二九,六六八	〇,六四四	〇,六三三	〇,六二五
四年	一四,七三四	三〇,一〇二	五〇,七五〇	五〇,七五〇	九三,五五五	三五,八八二	三四,四四八	〇,六五五	〇,六九八	〇,六八五
五年	一四,四三〇	三〇,五五五	五〇,七五〇	五〇,七五〇	七五,二五五	三六,七四一	三〇,一八七	〇,五七〇	〇,六二二	〇,五八三
六年	一四,四七三	三〇,九三六	五〇,四〇六	五〇,四〇六	一〇三,九八一	三六,五二四	三六,九二五	〇,七七八	〇,七三三	〇,七一九
七年	一五,五五三	三〇,一九二	五〇,七五〇	五〇,七五〇	一五,六九九	三〇,一五七	四七,一三三	〇,七四三	〇,七三三	〇,七三五
八年	一五,六三八	三〇,七七一	五〇,七七五	五〇,七七五	一六,三三三	三五,八七〇	三六,一三六	〇,六八〇	〇,六八〇	〇,六八五
九年	一四,四四四	三〇,八五七	五〇,〇二五	五〇,〇二五	九三,八七七	三五,四七五	三四,八四三	〇,六五五	〇,六八〇	〇,六七七
一〇年	一三,七六四	三〇,〇三三	五〇,八二〇	五〇,八二〇	九三,一八〇	三五,四八五	三五,六六五	〇,七二二	〇,七四四	〇,七四三
十一年	一四,二六四	三〇,五五〇	五〇,三三三	五〇,三三三	九三,一〇一	三五,八七七	三五,〇〇〇	〇,六五五	〇,六八〇	〇,六六六
十二年	一四,五五二	三〇,六〇九	五〇,一七六	五〇,一七六	八二,三〇〇	三五,三三三	三五,六四三	〇,五五八	〇,六五三	〇,五三八
十三年	一四,六六三	三〇,七七一	五〇,四七一	五〇,四七一	一〇,七九九	三五,七三六	三五,九八四	〇,七〇〇	〇,七四三	〇,七三三
十四年	一五,〇七六	三〇,七九八	五〇,八七六	五〇,八七六	一一,三三五	三五,一三三	三四,五八八	〇,七四四	〇,七八四	〇,七七四
十五年	一五,六八一	三〇,四七七	五〇,一五五	五〇,一五五	一〇,九九四	二六,一五五	三五,五五〇	〇,六三三	〇,六九八	〇,六七七

昭 和 五 年 地 方 別										較							
計	成鏡北道	成鏡南道	江原道	平安北道	平安南道	黃海道	慶尙南道	慶尙北道	全羅南道	全羅北道	忠清南道	忠清北道	京畿道	同五年	同四年	同三年	昭和二年
二六,〇二七	—	—	—	—	—	五,四	七,九二五	五,五〇五	五,九一九	五,八四二	七六〇	一,一	〇,七〇	二六,〇二七	二六,〇二七	二六,〇二七	二五,八八五
四,九〇七	四,八	—	—	—	—	四,五五二	一,九〇三	六,〇三三	一,九〇三	二,五八一	二,五八一	二,〇三九	四,九〇七	五,〇〇九	四,四四六	四,〇三三	四,〇,五五二
七六,〇三〇	四,八	—	—	—	—	四,五五二	一,九〇三	一三,九八四	一,九〇三	一四,二〇八	三,〇〇八	二,七〇	七六,〇三〇	七六,〇三〇	六八,三六九	六五,九九〇	六五,四四六
一〇,〇七六	—	—	—	—	—	—	—	四,〇三七	二,三三三	四,三三四	五,六六八	五	一〇,〇七六	一七,〇七八	一六,八八九	一〇,〇七六	一〇,〇七六
三三,一〇一	一四	—	—	—	—	二四,六六八	一〇,三三三	一四,〇四九	一四,〇四九	一六,〇四九	二二,六九五	六六九	三三,一〇一	三三,一〇一	三三,〇八四	三二,八四二	三二,八四二
五三,九〇〇	一四	—	—	—	—	二四,六六八	一〇,三三三	一四,〇四九	一四,〇四九	一六,〇四九	二二,六九五	六六九	五三,九〇〇	五三,九〇〇	四四,七五五	四四,七五五	三六,七五五
〇,六六八	—	—	—	—	—	—	〇,六六八	〇,六六八	〇,六六八	〇,六六八	〇,六六八	〇,六六八	〇,六六八	〇,六六八	〇,六六八	〇,六六八	〇,六六八
〇,六六八	〇,六六八	〇,六六八	〇,六六八	〇,六六八	〇,六六八	〇,六六八	〇,六六八	〇,六六八	〇,六六八	〇,六六八	〇,六六八	〇,六六八	〇,六六八	〇,六六八	〇,六六八	〇,六六八	〇,六六八
〇,六六八	〇,六六八	〇,六六八	〇,六六八	〇,六六八	〇,六六八	〇,六六八	〇,六六八	〇,六六八	〇,六六八	〇,六六八	〇,六六八	〇,六六八	〇,六六八	〇,六六八	〇,六六八	〇,六六八	〇,六六八
〇,六六八	〇,六六八	〇,六六八	〇,六六八	〇,六六八	〇,六六八	〇,六六八	〇,六六八	〇,六六八	〇,六六八	〇,六六八	〇,六六八	〇,六六八	〇,六六八	〇,六六八	〇,六六八	〇,六六八	〇,六六八
〇,六六八	〇,六六八	〇,六六八	〇,六六八	〇,六六八	〇,六六八	〇,六六八	〇,六六八	〇,六六八	〇,六六八	〇,六六八	〇,六六八	〇,六六八	〇,六六八	〇,六六八	〇,六六八	〇,六六八	〇,六六八
〇,六六八	〇,六六八	〇,六六八	〇,六六八	〇,六六八	〇,六六八	〇,六六八	〇,六六八	〇,六六八	〇,六六八	〇,六六八	〇,六六八	〇,六六八	〇,六六八	〇,六六八	〇,六六八	〇,六六八	〇,六六八

(五) 大豆作付反別及收穫高表

年次	作付反別		收穫高		一反歩
	作付	反別	收穫	高	
大正元年	同	五九、五四、三	三、五六、六	三、〇〇、三	〇、六〇、五
二年	同	六三、五三、三	三、六〇、〇	三、〇〇、〇	〇、五七、七
三年	同	六五、〇五、二	三、六三、九	三、〇〇、〇	〇、五四、五
四年	同	七〇、三九、八	四、〇六、五	四、〇六、五	〇、五六、六
五年	同	七〇、四七、六	四、三三、七	四、三三、七	〇、五九、六
六年	同	七三、六七、九	四、三〇、六	四、三〇、六	〇、五八、四
七年	同	七四、四〇、九	四、八六、三	四、八六、三	〇、六五、五
八年	同	六五、八、〇	三、二六、三	三、二六、三	〇、四三、三
九年	同	七二、〇五、〇	四、七九、九	四、七九、九	〇、六三、二
一〇年	同	七六、〇七、二	四、六九、二	四、六九、二	〇、五九、三
一一年	同	七六、一〇、七	四、五五、八	四、五五、八	〇、五六、七
一二年	同	八五、八七、九	四、六四、四	四、六四、四	〇、五七、六
一三年	同	七九、八六、七	三、六七、六	三、六七、六	〇、四八、八
一四年	同	八〇、四九、一	四、六二、〇	四、六二、〇	〇、五七、四
一五年	同	七九、五四、九	四、五一、七	四、五一、七	〇、五四、〇



昭 和 五 年 地 方 別											較						
計	咸鏡北道	咸鏡南道	江原道	平安北道	平安南道	黃海道	慶尙南道	慶尙北道	全羅南道	全羅北道	忠清南道	忠清北道	京畿道	同五年	同四年	同三年	昭和二年
	七五,二九七,七	三,五六一,四	六,二六八,〇	七,一九九,一	七,〇〇一,〇〇一	五,七〇七,七	九,四四九,七	四,二〇〇,四	六,六四四,六	三,二五九,八	三,六九二,四	四,五五二,四	三,〇七六,四	八,五二〇,七	七五,二九七,七	七五,〇二九,五	八〇,〇六三,三
四,四八〇,〇〇八	四,〇一〇,一〇四	三,四四九,〇三六	三,五八六,八五〇	三,五九〇,七六一	三,九二二,六六九	四,九七三,三〇〇	二,五二一,四四五	六,一四九,九四四	一,〇〇一,四四四	一,三二〇,三三三	二,六九二,九二二	一,七七一,六八八	四,四三〇,三三三	四,四八〇,〇四八	三,九九〇,六三三	三,八二〇,〇四二	四,七四七,〇六二
〇,五六一,〇	〇,六三一,〇	〇,五五九,〇	〇,四九六,〇	〇,五三七,〇	〇,六三三,〇	〇,五三三,〇	〇,四八八,〇	〇,六七二,〇	〇,五〇一,〇	〇,五五一,〇	〇,六〇八,〇	〇,五三三,〇	〇,四九六,〇	〇,五六一,〇	〇,五〇三,〇	〇,四七三,〇	〇,五六一,〇

(六) 粟作付反別及收穫高表

年		次		作付反別		收穫高		收一反高	
比	年	果	年	比	年	果	年	比	年
同	大正元年	同	二年	五五、〇三、五	三、八三、九八	〇、六七	同	同	同
同	二年	同	三年	六四、三〇、八	四、五六、二〇	〇、七四	同	同	同
同	三年	同	四年	六五、〇、六四、三	四、〇二、〇、七三	〇、六二	同	同	同
同	四年	同	五年	六九、六〇、三、九	四、三三、三、五三	〇、六四	同	同	同
同	五年	同	六年	六九、二、六五、三	四、八〇、七、〇〇	〇、六六	同	同	同
同	六年	同	七年	七四、五、六、三	五、一八、二、二八	〇、六四	同	同	同
同	七年	同	八年	七五、二、三、四	五、六三、九、三	〇、七四	同	同	同
同	八年	同	九年	七八〇、六三、五	三、八六、二、七	〇、四九	同	同	同
同	九年	同	一〇年	七三、四〇、〇、六	六、〇三、四、三	〇、七八	同	同	同
同	一〇年	同	一一年	七九、〇、七、八	五、八三、六、八	〇、七五	同	同	同
同	一一年	同	一二年	七九、九、八、八	五、一六、一、〇六	〇、六五	同	同	同
同	一二年	同	一三年	七九、九、三、一	五、二九、八、一五	〇、六七	同	同	同
同	一三年	同	一四年	七四、二、七、三	五、〇七、六、七	〇、六六	同	同	同
同	一四年	同	一五年	七六、二、三、〇	四、七五、七、四	〇、六〇	同	同	同
同	一五年	同		七六、八、五、四	四、七七、〇、〇	〇、六〇	同	同	同

昭 和 五 年 地 方 別											較		
計	京 畿 道	忠 清 北 道	忠 清 南 道	全 羅 北 道	全 羅 南 道	慶 尙 北 道	慶 尙 南 道	黃 海 道	平 安 南 道	平 安 北 道	江 原 道	咸 鏡 南 道	咸 鏡 北 道
七九三、六七六、三	三二、三六、九	一六、一〇、六	二、三、八〇	二、四、七	三、七、五	四、一、六	二、九、一	一七、八、〇	二、四、九、〇	二、九、三、二	九、三、五	八、五、七	六、九、二
四、九四、二七、八	一、九、五、六	一〇〇、八、八	一、四、〇〇	一、五、三、六	三、三、〇	三、〇、三、八	一、八、七、五	一、二、四、八	一、〇、九、一、五	七、九、〇、六	四、五、〇	六、八、一、〇	五、五、九、三
〇、六二、元	〇、四、七、九	〇、六、六	〇、六、九、五	〇、六、四	〇、七、〇、九	〇、七、四、八	〇、八、一、八	〇、六、八、五	〇、六、〇	〇、六、五、六	〇、五、七、五	〇、七、四	〇、七、六、六

(七) 大麥優良品種普及成績表

年	年										次	總作付反別	優良品種作付反別	同歩合	總收穫高	優良品種收穫高	同歩合	優良品種名
	比	同	同	同	同	同	同	同	同	同								
大正元年	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	六三,三三〇	四八七	〇・一	五,八六,九九	五,九五	〇・一	
二年	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	六四,〇六七	三〇七,九	〇・〇	六,七七,三三	三,七五三	〇・一	
三年	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	六八,七,六〇,二	三,五八,六	〇・五	六,七〇,七四	三,一七八	〇・五	
四年	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	七二,七,五〇,九	五,六六,一	〇・八	六,九三,五三	六,六,六七	一・三	
五年	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	七九,七,四,八	七,七九,〇	一・一	六,五七,六七	九,九,〇六	一・五	
六年	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	七五,六,一五,三	一八,六八,五	二・五	六,九三,二五	三,三,〇〇	三・三	
七年	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	七〇,八,五〇,九	三三,八〇,三	三・三	七,七六,一九	二,九四,六四	三・八	
八年	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	八〇,三,五八,〇	三,四〇,六	七・〇	七,二〇,六〇	五,七,四七	七・九	
九年	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	八四,〇,九九,〇	五九,二〇,〇	七・二	七,三六,八〇	六,〇〇,五〇	八・三	
一〇年	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	八七,四,四,九	七,一四,九	九・八	七,六五,〇〇	九,三四,二五	一二・三	
一一年	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	八六,七,八,四	八,五,七,八,四	一〇・五	六,八九,七三	八,六〇,六五	一二・六	
一二年	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	八三,一,四,〇	八七,二四,一,六	一〇・七	六,〇〇,九九	七,九一,〇三	一三・一	
一三年	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	八二,四,八,一	九,六,四,〇	一一・四	七,二六,〇〇	九,五,七五〇	一三・四	
一四年	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	八六,二,六,九	一〇,三,〇,九,八	一二・三	七,八五,六六	一,一四〇,三五	一四・六	
一五年	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	八五,二,六,〇	一一,三,五,六,七	一三・四	七,〇八,三,二六	一,一五五,〇六	一六・三	



(八)

小麥優良品種普及成績表

年次	優良品種普及		優良品種名稱
	優良品種	普及	
大正元年	一、五五、九四	〇・一	優良品種
二年	一、八九、六三	〇・二	優良品種
三年	一、六九、〇九	〇・八	優良品種
四年	一、六九、六八	〇・六	優良品種
五年	一、七〇、九七	〇・八	優良品種
六年	一、七六、〇五	一・七	優良品種
七年	一、九三、三三	三・九	優良品種
八年	一、六七、〇〇	三・八	優良品種
九年	二、四九、六四	四・三	優良品種
〇年	二、七〇、五三	五・三	優良品種
一年	三、〇七、四九	六・三	優良品種
二年	一、七九、八三	七・七	優良品種
三年	二、一三、四〇	七・九	優良品種
四年	二、一七、一六	九・二	優良品種
五年	二、三三、六六	九・九	優良品種
總計	一、五五、九四	〇・一	優良品種
優良品種	一、五五、九四	〇・一	優良品種
普及	一、五五、九四	〇・一	優良品種

昭 和 五 年 地 方 別							較										
京 畿 道	忠 清 北 道	忠 清 南 道	全 羅 北 道	全 羅 南 道	慶 尙 北 道	慶 尙 南 道	黃 海 道	平 安 南 道	平 安 北 道	江 原 道	咸 鏡 南 道	咸 鏡 北 道	計	昭 和 二 年	昭 和 三 年	昭 和 四 年	昭 和 五 年
二四、三八七、四	一六、九四一、六	一三、三五三、四	九、七三七、五	一七、一九八、四	四〇、六七四	一五、七三三、八	一三、七五〇、七	三九、二九〇、八	二六、〇〇、五	三二、七三七、三	五、五五三、三	一六九、六	三〇六、〇七五、七	三〇六、〇七五、六	三〇六、〇七五、六	三〇六、〇七五、六	三〇六、〇七五、六
二、三四八、一	四、六九三、四	六、二五〇、〇	六、六一、六	一、三三九、九	一〇、五五九、七	一、四三三、五	六、四〇、〇	一、六九八、四	一、一八七、三	一、〇八八、六	—	—	四、二九〇、五	二、三四八、一	四、六九三、四	六、二五〇、〇	六、六一、六
九六	二七、七	五〇、五	六、八	七、七	二五、七	九、一	〇、〇	四、三	三七、四	一九、四	—	—	二、二	九六	二七、七	五〇、五	六、八
九、七七八	八四、八六三	八三、七五九	五九、三四	二七、二〇九	三〇、四四一	九、一七八	七、八、〇三七	三六、七九	一、二五〇	一五〇、〇三三	一九、〇九九	九、三九	一、八三三、一四	九、七七八	八四、八六三	八三、七五九	五九、三四
一三、六七〇	二七、四四	四、五九九	一〇、七五	一〇、七五	六、八九二	一〇、九八	三三	一〇、三三	七、二四四	三、三三四	—	—	二、八、六〇一	一三、六七〇	二七、四四	四、五九九	一〇、七五
二、二七	三、三	五、三	七、七	九、二	三、八	二、〇	〇、〇	四、六	四、五	一九、〇	—	—	一四、二	二、二七	三、三	五、三	七、七
カリフォルニア	カリフォルニア、フルツ	カリフォニア、江島	江島、森谷、新田早生	江島、フルツ	カリフォルニア、江島	砂川達摩	カリフォルニア	カリフォルニア、岩手	カリフォルニア、フルツ、江島	カリフォルニア	カリフォルニア	カリフォルニア	カリフォルニア	カリフォルニア	カリフォルニア、フルツ	カリフォルニア、フルツ	カリフォルニア

(九) 大豆優良品種普及成績表

年次	年		比		累		優良品種普及率	優良品種名
	同	前	同	前	同	前		
大正元年	同	同	同	同	同	同	同	同
二年	同	同	同	同	同	同	同	同
三年	同	同	同	同	同	同	同	同
四年	同	同	同	同	同	同	同	同
五年	同	同	同	同	同	同	同	同
六年	同	同	同	同	同	同	同	同
七年	同	同	同	同	同	同	同	同
八年	同	同	同	同	同	同	同	同
九年	同	同	同	同	同	同	同	同
十年	同	同	同	同	同	同	同	同
十一年	同	同	同	同	同	同	同	同
十二年	同	同	同	同	同	同	同	同
十三年	同	同	同	同	同	同	同	同
十四年	同	同	同	同	同	同	同	同
十五年	同	同	同	同	同	同	同	同



昭 和 五 年	地 方 別	較			
京 畿 道	計	昭 和 二 年	同 三 年	同 四 年	同 五 年
忠 清 北 道		七五、三〇、七	七五、三〇、七	七五、三〇、七	七五、三〇、七
忠 清 南 道		三、〇六、四	三、〇六、四	三、〇六、四	三、〇六、四
全 羅 北 道		三、二六、四	三、二六、四	三、二六、四	三、二六、四
全 羅 南 道		三、三九、八	三、三九、八	三、三九、八	三、三九、八
慶 尙 北 道		九、六四、六	九、六四、六	九、六四、六	九、六四、六
慶 尙 南 道		四、三〇、四	四、三〇、四	四、三〇、四	四、三〇、四
黃 海 道		九、四八、七	九、四八、七	九、四八、七	九、四八、七
平 安 南 道		五、七〇、七	五、七〇、七	五、七〇、七	五、七〇、七
平 安 北 道		七、八〇、一	七、八〇、一	七、八〇、一	七、八〇、一
江 原 道		七、九八、一	七、九八、一	七、九八、一	七、九八、一
咸 鏡 南 道		六、六六、〇	六、六六、〇	六、六六、〇	六、六六、〇
咸 鏡 北 道		七五、三六、七	七五、三六、七	七五、三六、七	七五、三六、七
計		二六、九九、八	二六、九九、八	二六、九九、八	二六、九九、八
		二、〇九、四	二、〇九、四	二、〇九、四	二、〇九、四
		三、〇九、六	三、〇九、六	三、〇九、六	三、〇九、六
		四、〇七、三	四、〇七、三	四、〇七、三	四、〇七、三
		四、六六、一	四、六六、一	四、六六、一	四、六六、一
		九、〇六、九	九、〇六、九	九、〇六、九	九、〇六、九
		六、〇五、五	六、〇五、五	六、〇五、五	六、〇五、五
		一、〇、九八、〇	一、〇、九八、〇	一、〇、九八、〇	一、〇、九八、〇
		五、八、四	五、八、四	五、八、四	五、八、四
		一、〇、九八、〇	一、〇、九八、〇	一、〇、九八、〇	一、〇、九八、〇
		三、六、八	三、六、八	三、六、八	三、六、八
		一、七、九二、九	一、七、九二、九	一、七、九二、九	一、七、九二、九
		二、九二、七、〇〇、九	二、九二、七、〇〇、九	二、九二、七、〇〇、九	二、九二、七、〇〇、九
		三、〇八、七、七、〇	三、〇八、七、七、〇	三、〇八、七、七、〇	三、〇八、七、七、〇
		三、四、二、五、九	三、四、二、五、九	三、四、二、五、九	三、四、二、五、九
		四、七、四、七、〇	四、七、四、七、〇	四、七、四、七、〇	四、七、四、七、〇
		三、八、九	三、八、九	三、八、九	三、八、九
		三、九六、六、五	三、九六、六、五	三、九六、六、五	三、九六、六、五
		四、四九、〇、四	四、四九、〇、四	四、四九、〇、四	四、四九、〇、四
		四、三、〇、三	四、三、〇、三	四、三、〇、三	四、三、〇、三
		一、七、三、六、八	一、七、三、六、八	一、七、三、六、八	一、七、三、六、八
		二、六、九、三	二、六、九、三	二、六、九、三	二、六、九、三
		一、四、七	一、四、七	一、四、七	一、四、七
		二、〇、四、四	二、〇、四、四	二、〇、四、四	二、〇、四、四
		六、一、九、四	六、一、九、四	六、一、九、四	六、一、九、四
		三、七	三、七	三、七	三、七
		三、五、三、五	三、五、三、五	三、五、三、五	三、五、三、五
		四、九、七、三、〇	四、九、七、三、〇	四、九、七、三、〇	四、九、七、三、〇
		五、九	五、九	五、九	五、九
		一、八、七、七	一、八、七、七	一、八、七、七	一、八、七、七
		三、六、〇、七	三、六、〇、七	三、六、〇、七	三、六、〇、七
		三、五、六、八、〇	三、五、六、八、〇	三、五、六、八、〇	三、五、六、八、〇
		四、四、一	四、四、一	四、四、一	四、四、一
		五、九、五	五、九、五	五、九、五	五、九、五
		五、八、七	五、八、七	五、八、七	五、八、七
		四、〇、九	四、〇、九	四、〇、九	四、〇、九
		四、四九、〇、四	四、四九、〇、四	四、四九、〇、四	四、四九、〇、四
		一、五、九、九	一、五、九、九	一、五、九、九	一、五、九、九
		一、九、一、二	一、九、一、二	一、九、一、二	一、九、一、二
		一、七、八、七	一、七、八、七	一、七、八、七	一、七、八、七
		二、七、二、九、四	二、七、二、九、四	二、七、二、九、四	二、七、二、九、四
		七、八、六	七、八、六	七、八、六	七、八、六
		三、九	三、九	三、九	三、九
		四、三、六	四、三、六	四、三、六	四、三、六
		五、二	五、二	五、二	五、二
		三、四、七、三	三、四、七、三	三、四、七、三	三、四、七、三
		六、七	六、七	六、七	六、七
		三、五、三	三、五、三	三、五、三	三、五、三
		一、八、七、七	一、八、七、七	一、八、七、七	一、八、七、七
		五、九	五、九	五、九	五、九
		一、四、四、〇、五	一、四、四、〇、五	一、四、四、〇、五	一、四、四、〇、五
		一、八、七、七	一、八、七、七	一、八、七、七	一、八、七、七
		四、七、三	四、七、三	四、七、三	四、七、三
		五、九、六	五、九、六	五、九、六	五、九、六
		三、五、三、〇	三、五、三、〇	三、五、三、〇	三、五、三、〇
		四、三、〇	四、三、〇	四、三、〇	四、三、〇
		一、九、四、一、八	一、九、四、一、八	一、九、四、一、八	一、九、四、一、八
		四、二、九	四、二、九	四、二、九	四、二、九
		長 湍、端 川	長 湍、端 川	長 湍、端 川	長 湍、端 川
		忠 北 黄、忠 北 白	忠 北 黄、忠 北 白	忠 北 黄、忠 北 白	忠 北 黄、忠 北 白
		潘 ン コ ン、チ ヨ ン コ ン	潘 ン コ ン、チ ヨ ン コ ン	潘 ン コ ン、チ ヨ ン コ ン	潘 ン コ ン、チ ヨ ン コ ン
		長 湍、端 川、益 山、黄 州	長 湍、端 川、益 山、黄 州	長 湍、端 川、益 山、黄 州	長 湍、端 川、益 山、黄 州
		端 川、赤 穀、安 邊、鶴 の 子	端 川、赤 穀、安 邊、鶴 の 子	端 川、赤 穀、安 邊、鶴 の 子	端 川、赤 穀、安 邊、鶴 の 子
		義 豆、慶 豆、金 豆、尙 豆	義 豆、慶 豆、金 豆、尙 豆	義 豆、慶 豆、金 豆、尙 豆	義 豆、慶 豆、金 豆、尙 豆
		蔚 山 大 豆、咸 安 大 豆	蔚 山 大 豆、咸 安 大 豆	蔚 山 大 豆、咸 安 大 豆	蔚 山 大 豆、咸 安 大 豆
		長 湍、密 太、オ イ ア ル コ ン、	長 湍、密 太、オ イ ア ル コ ン、	長 湍、密 太、オ イ ア ル コ ン、	長 湍、密 太、オ イ ア ル コ ン、
		兩 期 節	兩 期 節	兩 期 節	兩 期 節
		平 壤、谷 起、北 海 道	平 壤、谷 起、北 海 道	平 壤、谷 起、北 海 道	平 壤、谷 起、北 海 道
		端 川、平 壤、平 北 太、鶴 の 子、	端 川、平 壤、平 北 太、鶴 の 子、	端 川、平 壤、平 北 太、鶴 の 子、	端 川、平 壤、平 北 太、鶴 の 子、
		白 太、硫 無 黄	白 太、硫 無 黄	白 太、硫 無 黄	白 太、硫 無 黄
		金 剛	金 剛	金 剛	金 剛
		端 川、安 邊、オ イ ア ル コ ン、	端 川、安 邊、オ イ ア ル コ ン、	端 川、安 邊、オ イ ア ル コ ン、	端 川、安 邊、オ イ ア ル コ ン、
		白 太、オ イ ア ル コ ン	白 太、オ イ ア ル コ ン	白 太、オ イ ア ル コ ン	白 太、オ イ ア ル コ ン
		端 川、オ イ ア ル コ ン、鶴 の 子	端 川、オ イ ア ル コ ン、鶴 の 子	端 川、オ イ ア ル コ ン、鶴 の 子	端 川、オ イ ア ル コ ン、鶴 の 子

(二) 大麥輸移出入額表 (右數量 左金額)

年次	輸移出總額		輸移入總額	
	內	外	內	外
大正十年	一八,三七七 一三,三〇二	一,三九七 七,三六四	(不明)	七,九百斤 (三,四九)斤 四,四〇六斤
同 十一年	二,一八七 六,六五〇	七,六四九 四,六五五	一四,〇〇三 (五,八四)斤 五,四〇八斤	三,二〇斤 (八,八九)斤 八,一七九斤
同 十二年	四,九六六 四,七三三	二,五二〇 六,一七七	一四,〇〇三 (七,五七)斤 八,〇〇〇斤	六,〇八〇 (三,四五)斤 一四,五三七
同 十三年	一,一,一,一〇〇 二,七三六	九,九六九 九,六一	四,二九一 (九,〇四五)斤 三,八〇六斤	四,二八四 (三,五〇〇)斤 一,九二九斤
同 十四年	六,五〇六 八,〇一七	六,五五〇 八,三三三	二,〇〇九 (九,九三)斤 一七,三三三	一,一八三 (七,八四)斤 一,六八八
同 十五年	二,一,一,七三三 三,〇一四	三,三〇〇 三,三〇五	一,五〇,三三四 (六,八五九)斤 一〇,七六二斤	九,六五四 (五,九九)斤 三,九三〇
昭和二年	一,〇,一,一〇六 一,〇,一,一〇六	五,七三三 四,四五四	四,〇〇,五九九 (七,四九)斤 二,六八二斤	二,七八三 (一,〇〇)斤 七,八八五
同 三年	四,四四九 四,四四九	二,六二六 二,五二一	一,三三,三三三 (六,〇五五)斤 一,二九,一三三	四,九六七 (四,〇二)斤 二,九六七

昭和四年	九,〇三七 七四,三五九	二,四四五 三,六〇九	八,六六三 七〇,七五七	一,五七六 (五,四七七) 六,一〇〇	一,五五八 (五,〇三三) 七,六〇三	三〇七 (一三三) 九三三	一
同五年	二,九九七 一八,四八五	四,五二二 四,四七六	二,四四五 一四,〇〇九	八四,七〇九 (五,九三六) 五〇,〇九九	一,七三三 (五,九七三) 四九,五一四	一,六四三 (九,六〇三) 五,三三三	一

備考

- 1 輸移入には裸麥を含む
- 2 括弧内は數量の石換算量とす
- 3 數量は曆年に依る以下各表亦同じ

(二) 小麥(小麥粉を含む)輸移出入額表 (右數量 左金額)

年次	輸移出				輸移入				
	總額	内地	支那	露別	總額	内地	支那	米上	
大正十年	二八,八五二 四,一〇三,一七四	二六,七,八三九 四,〇九七,〇六元	五,九三三 四,九八〇	二,九一六 一,〇〇〇	一六,七一三 三,五七,八三四	七,〇八七 一,〇〇,三三四	一,四七二 四,二三四	一,〇〇七 四,九四三	一五三 一,五三六
同十一年	三三,〇五〇 四,九七〇	三三,〇三三 四,〇〇〇	五,〇三三 一,九八八	一,〇一四 一,〇〇〇	二二,八〇七 三,八〇七	六,七三三 一,〇〇〇	三,七三三 一,〇〇〇	一,〇〇七 四,八七二	四〇 一,九八〇
同十二年	一五,九九三 三,四八五	一四,九八三 三,四〇〇	一,〇一〇 二,四八八	一,〇一〇 一,〇〇〇	三,五七二 三,七三三	一,〇〇〇 一,〇〇〇	二,五七二 一,〇〇〇	一,〇〇〇 一,〇〇〇	一,〇〇〇 一,〇〇〇
同十三年	一,四九,三三九 七四,三三四	一,三九,八三三 六,四九七	八四,三三三 五,三三七	六三,八三三 三,八三三	四九,九三三 一,九三三	四三,三三三 一,九三三	三,八三三 一,九三三	一八,八三三 一,九三三	一,〇〇〇 一,〇〇〇



備考 括弧内は石換算量とす

同 五年	同 四年	同 三年	昭 和 二 年	同 十 五 年	同 十 四 年	同 十 三 年	大 正 十 三 年
四〇,五五五 四,二二九	四〇,八〇五 六,九九九	九,〇〇七 七,六八二	八〇,九五九 七,九三六	三三,〇五八 三,四八七	二,三三,五九〇 一〇九,一八一	一,三六,四五一 六九,二八二	二〇,三九五 三,四一四
四〇,五五五 四,一八七	四〇,六九八 六,七〇七	八,三六八 七,三六八	八〇,五三二 七,九二五	二,三三,五五五 一七,八二四	二,〇〇七,四四二 九八,八九三	一,三三,一五九 六九,〇七七	二〇,三七一 三,四〇〇
三,一六六 三,一六六	一,八四七 一,八四七	四,四二〇 四,四二〇	三,七二二 三,七二二	四,三二四 八,四八四	九,二六八 二,五二八	三,三二五 三,三二五	一,二二四 一,二二四
一〇五,三六六 四,九三〇	五,七九六 三,九六六	二,七八九 二,七八九	七,三三三 四,八三三	九,九七四 七,七四七	七,九〇九 六,八三三	四〇,四四六 九,七〇〇	一八,七五七 五,九七三
三三,三三三 三三,三三三	二,三六八 二,三六八	一,二七〇 一,二七〇	三,〇二五 三,〇二五	一,七三九 一,七三九	七,四四一 六,四四一	六,七五七 六,七五七	三,九二八 三,九二八
一〇,〇〇〇 一〇,〇〇〇	一,八七三 一,八七三	一,四四四 一,四四四	一,八三六 一,八三六	三,〇〇〇 三,〇〇〇	一,七三九 一,七三九	一,九四一 一,九四一	一,四三三 一,四三三
三,一六六 三,一六六	三,一六六 三,一六六	三,一六六 三,一六六	三,一六六 三,一六六	三,一六六 三,一六六	三,一六六 三,一六六	三,一六六 三,一六六	三,一六六 三,一六六
三,一六六 三,一六六	三,一六六 三,一六六	三,一六六 三,一六六	三,一六六 三,一六六	三,一六六 三,一六六	三,一六六 三,一六六	三,一六六 三,一六六	三,一六六 三,一六六
三,一六六 三,一六六	三,一六六 三,一六六	三,一六六 三,一六六	三,一六六 三,一六六	三,一六六 三,一六六	三,一六六 三,一六六	三,一六六 三,一六六	三,一六六 三,一六六
三,一六六 三,一六六	三,一六六 三,一六六	三,一六六 三,一六六	三,一六六 三,一六六	三,一六六 三,一六六	三,一六六 三,一六六	三,一六六 三,一六六	三,一六六 三,一六六
三,一六六 三,一六六	三,一六六 三,一六六	三,一六六 三,一六六	三,一六六 三,一六六	三,一六六 三,一六六	三,一六六 三,一六六	三,一六六 三,一六六	三,一六六 三,一六六
三,一六六 三,一六六	三,一六六 三,一六六	三,一六六 三,一六六	三,一六六 三,一六六	三,一六六 三,一六六	三,一六六 三,一六六	三,一六六 三,一六六	三,一六六 三,一六六
三,一六六 三,一六六	三,一六六 三,一六六	三,一六六 三,一六六	三,一六六 三,一六六	三,一六六 三,一六六	三,一六六 三,一六六	三,一六六 三,一六六	三,一六六 三,一六六

(附) (2) 小麥粉輸移出入額表 (右數量 左金額)

年次	輸移出				輸移入				
	總額	內地	支那	露領	總額	內地	支那	米國	
大正十年	六九,三二斤 (四,五六石) 六,九六石	六四,六一斤 (四,二六石) 六,二八石	五,一九斤 (一,一石) 一,一五石	六四,四斤 (一,一石) 一,一五石	一九,〇七〇,三三斤 (一,三,三〇石) 二,〇五石,七四石	五,六六,三三斤 (三,七四石) 五九,九三石	一〇,二六,六四斤 (六,上五石) 一,二五,九七石	三,八六,五九斤 (二,三六石) 三,三三石	三,五七斤 (一石) 三,五七斤
同 十一年	三〇,〇八四 (一,六五石) 二,五七石	一九,九四五 (一,三〇石) 二,四六石	三,〇三四 (一,五五石) 三,九五石	一,九四〇 (一,〇〇石) 一,九四〇	三,七六,四三斤 (二,五,四四石) 三,三七,七九斤	九,八四,〇八斤 (六,六二石) 一〇,〇〇,七〇斤	二,五五,六八斤 (一,七,二四石) 二,四四,〇六斤	一,〇七,二四斤 (六,九七石) 一,〇七,二四斤	四,〇六八斤 (二,七四石) 一,〇七,二四斤
同 十二年	三九,五五二 (二,五〇石) 三,七五石	三,一九八 (一,九石) 三,一九八	三,〇四四 (一,五五石) 三,九五石	三,〇四四 (一,五五石) 三,九五石	二九,四三,八七〇 (一,九,三三石) 三,九八,三六七	一九,九四八,五九五 (一,三,九一石) 二,〇四,八八八	一,八五,五三〇 (一,二,三七石) 一,八五,五三〇	七,四四九,八三九 (四,七,三三石) 七,四四九,八三九	七,四四九,八三九 (四,七,三三石) 七,四四九,八三九
同 十三年	七五,三三四 (五,〇四石) 八,二七六	一〇,八三三 (七,三三石) 一,三三七	七九,八四七 (五,四三石) 八,〇九六	七九,八四七 (五,四三石) 八,〇九六	四〇,五五,四五〇 (二,八,五九石) 四,九〇,〇六二	四〇,五五,四五〇 (二,八,五九石) 四,九〇,〇六二	四,五五,〇五〇 (三,〇,五五石) 四,五五,〇五〇	四,五五,〇五〇 (三,〇,五五石) 四,五五,〇五〇	四,五五,〇五〇 (三,〇,五五石) 四,五五,〇五〇
同 十四年	一,七〇,四〇〇 (一,一,五八石) 一四,四〇〇	四,九三〇 (三,二九石) 一四,四〇〇	一,七〇,四〇〇 (一,一,五八石) 一四,四〇〇	一,七〇,四〇〇 (一,一,五八石) 一四,四〇〇	四〇,〇〇,〇〇〇 (二,八,〇〇石) 四,〇〇,〇〇〇	四〇,〇〇,〇〇〇 (二,八,〇〇石) 四,〇〇,〇〇〇	四〇,〇〇,〇〇〇 (二,八,〇〇石) 四,〇〇,〇〇〇	四〇,〇〇,〇〇〇 (二,八,〇〇石) 四,〇〇,〇〇〇	四〇,〇〇,〇〇〇 (二,八,〇〇石) 四,〇〇,〇〇〇
同 十五年	一,七六,〇三三 (一,一,七〇石) 二〇,三三〇	三,〇六七 (二,一〇石) 二,三三〇	一,七六,〇三三 (一,一,七〇石) 二〇,三三〇	一,七六,〇三三 (一,一,七〇石) 二〇,三三〇	四〇,〇〇,〇〇〇 (二,八,〇〇石) 四,〇〇,〇〇〇	四〇,〇〇,〇〇〇 (二,八,〇〇石) 四,〇〇,〇〇〇	四〇,〇〇,〇〇〇 (二,八,〇〇石) 四,〇〇,〇〇〇	四〇,〇〇,〇〇〇 (二,八,〇〇石) 四,〇〇,〇〇〇	四〇,〇〇,〇〇〇 (二,八,〇〇石) 四,〇〇,〇〇〇
昭和二年	八九,八六七 (五,八六石) 九,二九八	四七,九四〇 (三,三三石) 五,一〇五	八三,七三三 (五,五五石) 九,一九三	八三,七三三 (五,五五石) 九,一九三	五,〇〇,〇〇〇 (三,四〇石) 六,九六,四七	五,〇〇,〇〇〇 (三,四〇石) 六,九六,四七	五,〇〇,〇〇〇 (三,四〇石) 六,九六,四七	五,〇〇,〇〇〇 (三,四〇石) 六,九六,四七	五,〇〇,〇〇〇 (三,四〇石) 六,九六,四七

(三) 大豆輸移出入額表 (右數量 左金額)

備考 括弧内は粒麥換算(石)量です

年次	輸移出額				輸移入總額				其の別
	同	地	支	露	内	地	支	露	
昭和三年	一、一四七、四七五 (七、六〇〇)	四九、四七五 (七、三三〇)	一、九七、〇五五 (七、三三〇)	一、一四七、四七五 (七、六〇〇)	六〇、〇三四、四四二 (四、〇〇一、四二)	二七五、七五〇 (四、〇〇一、四二)	一、一四七、四七五 (七、六〇〇)	一、一四七、四七五 (七、六〇〇)	一、一四七、四七五 (七、六〇〇)
同 四年	五七五、六七 (三、八〇〇)	六四八、八八 (四、三〇〇)	一、二二四、五五 (三、三〇九)	一、二二四、五五 (三、三〇九)	六四、〇〇〇、六三三 (四、七〇九、八)	一〇三、八九九 (三、六六)	一、二二四、五五 (三、三〇九)	一、二二四、五五 (三、三〇九)	一、二二四、五五 (三、三〇九)
同 五年	一、三九七、〇二 (九、三三三)	一、二七五、三三三 (八、二二五)	一、二〇九、七四五 (八、六九五)	一、二〇九、七四五 (八、六九五)	六、七七一、〇九 (四、三三八四)	三〇六、四〇一 (三、七六)	一、二〇九、七四五 (八、六九五)	一、二〇九、七四五 (八、六九五)	一、二〇九、七四五 (八、六九五)

年次	輸移出總額				輸移入總額				其の別
	同	地	支	露	内	地	支	露	
大正十年	一、七五三、三八七 (三、八七、四〇五)	一、七五三、三八七 (三、八七、四〇五)	一、七五三、三八七 (三、八七、四〇五)	一、七五三、三八七 (三、八七、四〇五)	七五、七四四、五 (四、四二、一)	三、三三〇、〇 (一、〇〇〇)	一、七五三、三八七 (三、八七、四〇五)	一、七五三、三八七 (三、八七、四〇五)	一、七五三、三八七 (三、八七、四〇五)
同 十一年	一、四四七、六六八 (三、〇三、九四五)	一、四四七、六六八 (三、〇三、九四五)	一、四四七、六六八 (三、〇三、九四五)	一、四四七、六六八 (三、〇三、九四五)	二五、九六六 (一、二、八〇〇)	一、四四七、六六八 (三、〇三、九四五)	一、四四七、六六八 (三、〇三、九四五)	一、四四七、六六八 (三、〇三、九四五)	一、四四七、六六八 (三、〇三、九四五)
同 十二年	一、二八三、九八〇 (三、〇、八七、三五五)	一、二八三、九八〇 (三、〇、八七、三五五)	一、二八三、九八〇 (三、〇、八七、三五五)	一、二八三、九八〇 (三、〇、八七、三五五)	一、二八三、九八〇 (三、〇、八七、三五五)	一、二八三、九八〇 (三、〇、八七、三五五)	一、二八三、九八〇 (三、〇、八七、三五五)	一、二八三、九八〇 (三、〇、八七、三五五)	一、二八三、九八〇 (三、〇、八七、三五五)
同 十三年	一、四〇〇、九三〇 (二、五、二九八、三〇三)	一、四〇〇、九三〇 (二、五、二九八、三〇三)	一、四〇〇、九三〇 (二、五、二九八、三〇三)	一、四〇〇、九三〇 (二、五、二九八、三〇三)	七五、七四四、五 (四、四二、一)	三、三三〇、〇 (一、〇〇〇)	一、四〇〇、九三〇 (二、五、二九八、三〇三)	一、四〇〇、九三〇 (二、五、二九八、三〇三)	一、四〇〇、九三〇 (二、五、二九八、三〇三)





備考 括弧内は数量の石換算量とす

同 五年	同 四年	同 三年	昭和 二年	同 十五年	同 十四年	同 十三年	同 十二年	大正 十一年
二,三九三,四四〇 一,四六六	三,一九五,七〇〇 八,一四六	二,〇八五,八四〇 二,〇八四	三,六〇九,七二七 三,四四三	二,八〇六,四〇八 三,一〇二,四九九	二,六七九,九四〇 一,〇七〇,四四〇	一,九六九,九〇〇 一,九六五,八五〇	二,〇八七,四九二 三,〇八六,四六六	八,八八三,六〇〇 一,七六二,三三〇
一,四六六	八,一四六	二,〇八四	三,四四三	三,一〇二	一,〇七〇	一,九六五	三,〇八六	一,七六二
二,三九三,四四〇 一,四六六	三,一九五,七〇〇 八,一四六	二,〇八五,八四〇 二,〇八四	三,六〇九,七二七 三,四四三	二,八〇六,四〇八 三,一〇二,四九九	二,六七九,九四〇 一,〇七〇,四四〇	一,九六九,九〇〇 一,九六五,八五〇	二,〇八七,四九二 三,〇八六,四六六	八,八八三,六〇〇 一,七六二,三三〇
		六〇〇 八〇〇	三〇〇 三〇〇	九七 一四	二 二	九 一		九〇 二

(四) 鮮内に於ける麥類、大豆及粟の消費狀況表 (最近五ヶ年)

		昭和元年	同 二年	同 三年	同 四年	同 五年	以上五年平均
小麥	生産高	七〇,六二二 <small>石</small>	六八,八〇〇 <small>石</small>	六五,三三六 <small>石</small>	七三,一六六 <small>石</small>	七五,七九四 <small>石</small>	七〇,五九八 <small>石</small>
	供給高 輸移入高	六六,四二八	一八三,七七五	八三,三三〇	五三,六四四	四〇,七八六	九一,六一一
	計	七七,一七六 <small>石</small>	七〇,一〇一 <small>石</small>	六六,四四〇 <small>石</small>	七二,五五〇 <small>石</small>	七〇,六八二 <small>石</small>	七二,一四九 <small>石</small>
裸麥	生産高	三六,五七〇	三六,七四三	三九,一八一	四三,〇七三	五三,九四〇	四九,五七七
	供給高 輸移入高	三六,五七〇	三六,七四三	三九,一八一	四三,〇七三	五三,九四〇	四九,五七七
	計	三六,五七〇	三六,七四三	三九,一八一	四三,〇七三	五三,九四〇	四九,五七七
大麥	生産高	七,一七六 <small>石</small>	七,〇〇〇 <small>石</small>	六,六四四 <small>石</small>	七,三五八 <small>石</small>	七,〇五五 <small>石</small>	七,一八六 <small>石</small>
	供給高 輸移入高	〇,三六八	〇,三六三	〇,三七四	〇,三七七	〇,三九四	〇,三七〇
	計	七,五四四	七,三六三	六,九九八	七,七三五	七,四五九	七,五五六
小麥	消費高	三六,五七〇	三六,七四三	三九,一八一	四三,〇七三	五三,九四〇	四九,五七七
	輸移出高	三三,四四七	三三,七七八	三六,五五五	四七,六二〇	一七,七一〇	三三,七五三
裸麥	消費高	三六,五七〇	三六,七四三	三九,一八一	四三,〇七三	五三,九四〇	四九,五七七
	輸移出高	三六,五七〇	三六,七四三	三九,一八一	四三,〇七三	五三,九四〇	四九,五七七
大麥	消費高	七,一七六 <small>石</small>	七,〇〇〇 <small>石</small>	六,六四四 <small>石</small>	七,三五八 <small>石</small>	七,〇五五 <small>石</small>	七,一八六 <small>石</small>
	輸移出高	一,七五五	一,〇〇六	二,四四五	九,二〇五	二,九七六	三,〇三九
	計	八,九三一	八,〇〇六	九,〇八九	一六,五六三	一〇,〇三一	一〇,二二五

大豆		粟	
輸移出入高	消費高	輸移出高	消費高
<p>供給高</p> <p>輸移入高</p> <p>生産高</p> <p>一人當消費高</p>	<p>輸移出高</p> <p>消費高</p> <p>一人當消費高</p>	<p>輸移出高</p> <p>消費高</p> <p>一人當消費高</p>	<p>輸移出高</p> <p>消費高</p> <p>一人當消費高</p>
<p>四、六三、〇三三</p> <p>八、三、三三三</p> <p>四、六三、〇三三</p> <p>四、六三、〇三三</p>	<p>一、四四二、三三三</p> <p>三、三五、〇三三</p> <p>〇、一六九</p> <p>四、七五、七四四</p>	<p>七、九二四、一六六</p> <p>六、九二四、一六六</p> <p>二、一六、四三三</p> <p>二、一六、四三三</p>	<p>二、四四、六〇〇</p> <p>〇、二九九</p> <p>二、四四、六〇〇</p> <p>二、四四、六〇〇</p>
<p>四、五〇、九四四</p> <p>一、五九、九七七</p> <p>一、五九、四〇七</p> <p>四、五〇、九四四</p>	<p>四、五〇、九四四</p> <p>三、二〇、九四七</p> <p>〇、一六九</p> <p>四、七五、七四四</p>	<p>七、九二四、一六六</p> <p>七、九二四、一六六</p> <p>二、一六、四三三</p> <p>二、一六、四三三</p>	<p>〇、二九九</p> <p>四、七五、七四四</p> <p>〇、二九九</p> <p>四、七五、七四四</p>
<p>三、九、二四三</p> <p>三、九、二四三</p> <p>三、九、二四三</p> <p>三、九、二四三</p>	<p>三、九、二四三</p> <p>三、九、二四三</p> <p>三、九、二四三</p> <p>三、九、二四三</p>	<p>六、九二四、一六六</p> <p>六、九二四、一六六</p> <p>二、一六、四三三</p> <p>二、一六、四三三</p>	<p>二、四四、六〇〇</p> <p>〇、二九九</p> <p>二、四四、六〇〇</p> <p>二、四四、六〇〇</p>
<p>四、〇、七四七</p> <p>一、〇〇、一〇一</p> <p>四、〇、七四七</p> <p>四、〇、七四七</p>	<p>四、〇、七四七</p> <p>二、七〇、六〇〇</p> <p>〇、一六九</p> <p>四、七五、七四四</p>	<p>六、九二四、一六六</p> <p>六、九二四、一六六</p> <p>二、一六、四三三</p> <p>二、一六、四三三</p>	<p>〇、二九九</p> <p>四、七五、七四四</p> <p>〇、二九九</p> <p>四、七五、七四四</p>
<p>三、四、九七八</p> <p>三、四、九七八</p> <p>三、四、九七八</p> <p>三、四、九七八</p>	<p>三、四、九七八</p> <p>二、七〇、六〇〇</p> <p>〇、一六九</p> <p>四、七五、七四四</p>	<p>六、九二四、一六六</p> <p>六、九二四、一六六</p> <p>二、一六、四三三</p> <p>二、一六、四三三</p>	<p>二、四四、六〇〇</p> <p>〇、二九九</p> <p>二、四四、六〇〇</p> <p>二、四四、六〇〇</p>
<p>四、五二〇、六六三</p> <p>一、四三三、八八一</p> <p>四、五二〇、六六三</p> <p>四、五二〇、六六三</p>	<p>四、五二〇、六六三</p> <p>三、〇七七、七八一</p> <p>〇、一六九</p> <p>四、七五、七四四</p>	<p>六、九二四、一六六</p> <p>六、九二四、一六六</p> <p>二、一六、四三三</p> <p>二、一六、四三三</p>	<p>二、四四、六〇〇</p> <p>〇、二九九</p> <p>二、四四、六〇〇</p> <p>二、四四、六〇〇</p>

備考

- 一 生産高は麥類は其の年其の他は前年に於けるものとす
- 二 輸移入高及輸移出高は産米年度即ち前年十一月より本年十月迄の間に於けるものとす
- 三 消費高は生産高に輸移入高を加へたるもの即ち供給高より輸移出高を控除したるものとす
- 四 一人當消費高は各年の四月末現在の推定人口にて消費高を除し算出せり
- 五 小麥の中には小麥粉(粒麥換算)を含む

